Bank of the Ryukyus' Okinawan Economic Review

りゅうぎん調査

2016 12
No.566

経営トップ

フォーモストブルーシール株式会社

「アメリカ生まれ、沖縄育ち」のブランドを
大切に守り、地域とともに発展する

起業家訪問　An Entrepreneur

真幸組株式会社

RRI No.125
琉球銀行
りゅうぎん総合研究所

2016 12 No.566
りゅうぎん調査
RRI No.125

※目次（CONTENTS）の各タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。

CONTENTS

経営トップに聞く 01
フォーモストブルーシール株式会社
～「アメリカ生まれ、沖縄育ち」のブランドを大切に守り、地域とともに発展する～
代表取締役社長　水田（みずた）　正明（まさあき）

起業家訪問　An Entrepreneur 06
真幸組株式会社
～建設・土木工事の仮設足場の施工を専門に手がける～
代表取締役　小林（こばやし）　真一（しんいち）

新時代の教育研究を切り拓く 08
～創薬開発に向けて～
沖縄科学技術大学院大学コミュニケーション・広報ディビジョン メディアセクション
（同大学のHP記事より許可を得て転載）

OCVBの取り組みについて 10
～沖縄観光親善使節「ミス沖縄」～
一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

アジア便り 香港 15
～香港基本法に関する騒動、香港でのイベントについて～
レポーター：村井（むらい）　俊秀（としひで）（琉球銀行）
沖縄県香港事務所に出向中（副所長）

りゅうぎんビジネスクラブ 19
～「りゅうぎんビジネスクラブ」入会のご案内～
～経営者層向けセミナー「老舗企業の経営革新」を開催しました～

行政情報85 21
沖縄総合事務局経済産業部の最近の取組等について
内閣府沖縄総合事務局経済産業部

県内大型プロジェクトの動向82 22

沖縄県の景気動向（2016年10月） 24
～観光関連の入域観光客数や消費関連のスーパー売上が前年を上回り、建設関連も
概ね好調に推移しており、県内景気拡大の動きは26カ月連続で強まっている～

学びバンク 36
・ジェイ・リート（不動産投資法人）　～県内　ホテルへ投資7割～
琉球銀行古波蔵支店長　小林　有三（こばやし　ゆうぞう）
・地域の商工会　～小規模事業者の応援団～
琉球銀行真栄原支店長　瑞慶山　実（ずけやま　みのる）
・農業の課題　～大規模化や若手増が鍵～
琉球銀行コンサルティング営業部調査役　比嘉　盛樹（ひが　もりたつ）
・本部半島の観光　～EV車導入　高まる期待～
琉球銀行本部支店長　嘉陽　裕史（かよう　ひろふみ）

経営情報 年末調整・法定調書作成でのマイナンバーの取扱いについて 39
～マイナンバー取扱いに関する注意ポイント～
提供　太陽グラントソントン税理士法人

経済日誌 2016年11月 41
県内の主要経済指標 42
県内の金融統計 44

経営 トップに聞く

「アメリカ生まれ、沖縄育ち」のブランドを大切に守り、地域とともに発展する。

フォーモストブルーシール株式会社
水田（みずた） 正明（まさあき） 社長

創業から68年目を迎える当社は、沖縄を代表する食品メーカーの一つとして地元に貢献してきた。アメリカのアイスクリームの製造技術を受け継ぎながら、沖縄の気候風土に合わせたアレンジで独自の味をつくり出し、多くの人に愛されている。今年9月にアイスパークを開設し、「食べるだけのアイス」から「楽しむためのアイス」へと展開、飛躍をめざす。浦添市牧港の本店をお訪ねし、水田社長にこれまでの歩み、事業内容、経営理念、今後の展開などをお聞きした。

インタビューとレポート　照屋　正

ブルーシールアイスクリームには、私も懐かしい思い出がたくさんあります。全国でも珍しい独自の歴史を持つ御社の、誕生からこれまでの歩みを聞かせていただけますか

当社のスタートは、終戦3年後の1948年です。沖縄に駐留する米軍関係者へ毎日の食事に欠かせない乳製品を提供するため、アメリカに本社を置くフォーモスト社が具志川市（現うるま市）天願の米軍基地内に工場を設立したのがはじまりです。ミルクプラントを設置し、アイスクリームを含む乳製品一般を生産し供給していました。当時、アイスクリームは基地の中でしか手に入らない貴重なものだったそうです。

当社は創業から15年目の1963年に、拠点を基地内から現在の本店のある浦添市牧港へ移し、“沖縄のアイスクリーム”として新しい一歩を踏み出しています。ただ、当時はまだアイスクリームは高級品。ブルーシールに行かないと食べられない特別なデザートだったと言います。

その後いくつかのメーカーが生まれアイスクリームは普及していきますが、そんな中でブルーシールアイスクリームは、少し贅沢な高級アイスクリームとして親しまれ、ファンを広げていきました。こうしたブルーシールの独自の歩みが、現在のブランド力の土台になっています。

ここで、商品名と社名に付けられている「ブルーシール」の由来に少し触れておきましょう。

アメリカでは、優れた酪農商品に贈られる「ブルーリボン賞」という賞があり、それを受賞した商品に「ブルーシール」という称号が与えら

浦添市牧港の本店・店舗

ヒストリーゾーンには懐かしい写真がいっぱい

2016年9月に開設したアイスパーク

これまでに誕生したブルーシール商品

れていました。この名誉ある称号を商品ブランドにすることで品質の良さをアピールしたい、と取り入れたのが「ブルーシール」ブランドのはじまりになります。社名には当初、「ブルーシール」の名称は入っていません。先に商品に付けた「ブルーシール」の名称が、県民の皆さまに広く知られるようになったのを受けて「フォーモストブルーシール株式会社」と変更しています。1976年のことでした。

私は、株式会社ポッカコーポレーションの出身です。同社が1985年に沖縄出張所を立ち上げる際に所長として赴任、1991年に株式会社沖縄ポッカコーポレーションを設立した後、しばらく社長を務めていました。

一方、フォーモストブルーシール社は1996年に、資本を外資からポッカコーポレーション社へ移して経営の強化を図ることになりました。私はそのときに沖縄ポッカコーポレーション社からフォーモストブルーシール社へ役員として移り、2011年に社長に就任、現在に至ります。

当社に来て改めて感じたのが「ブルーシール」ブランドのすばらしさです。地元の皆さまからこれだけ親しまれ、品質に信頼が寄せられ、さらに沖縄のアイスの懐かしい話で楽しませてくれる魅力のある商品は、ほかにないのではないでしょうか。

沖縄での仕事はかれこれ30年以上になりますが、多くの皆さまから愛されてきたこの「アメリカ生まれ、沖縄育ち」のブランドを大切に守りながら、事業の成長に引き続き注力するとともに、地域の発展に貢献していきたいと思っています。

現在、社員は217人（契約社員・パートを含む）。組織体制は、営業部、店舗運営部、マーケティング部、アイスパーク事業部を含む計7部で構成しています。商品の製造は、2002年に製造部門を子会社化し、そこで行っています。

直営店舗は、牧港本店、北谷店、豊崎店、パレットくもじ店、ＭＥＧＡドン・キホーテ宜野湾店、デポアイランド店、沖縄ライカム店の7店舗です。

今年9月にアイスパークを開設しました。その内容をご紹介いただけますか。

ブルーシールだからこそできる事業を考える中で、子どもたちに夢を提供する施設を造りたいとみんなで構想し、実現したのがアイスパークです。

パークは大きくヒストリーゾーン（無料）と体験ゾーン（有料）に分かれます。ヒストリー

会話が弾むコミュニティースペース

ミニプラントを設置し製造の様子が見学できる

オリジナルアイスバーづくりの体験コーナー

常時 30 種類以上のフレーバーを揃える

ゾーンは、ブルーシールが誕生した 1948 年から現在までの歩みを、懐かしい写真や歴史資料を用いて紹介しています。「見て、読んで、誰かに話したくなる」楽しいミュージアムになっており、会話が弾むコミュニティスペースも設けています。

体験ゾーンは、「オリジナルアイスバーづくり体験」、「ミニプラント見学」、「マイナス 20℃の冷凍庫体験」のコーナーがあります。

「オリジナルアイスバーづくり体験」では、自分の好きなフレーバーにトッピングを施し、世界に一つだけのアイスバーづくりを楽しんでいただきます。オープン当初から話題を集めている人気のコーナーで、当社にとってこれまでの「食べるだけのアイス」から「楽しむためのアイス」へと展開した新たなチャレンジでもあります。

「ミニプラント」では、アイスの製造の様子が見学できます。そこでは今後、「イベントに合わせた商品」を製造していく予定で、例えば“旬”をテーマにした商品や、県内の観光施設やホテルなどのご要望に応じたオーダーメイドのアイスクリームも検討していければと思っています。

「マイナス 20℃の冷凍庫体験」は、アイスクリームがおいしく保管される温度マイナス 20℃を、お客さまご自身がアイスになったつもりで体感いただくコーナーとなっています。

他社とは違う歴史的な経緯と個性的な商品力で多くのファンを持ちます。改めて御社の特徴をお聞かせください。

ブルーシールアイスクリームの一番の特徴は、「アメリカ生まれ、沖縄育ち」という点です。誕生の背景からアメリカのアイスクリームづくりの基本を忠実に守り続け、同時に沖縄の気候風土に合わせてアレンジを加え、独特のおいしさをつくり出しています。

年間の平均気温が 23.1 度の沖縄には、軽い口当たりのさっぱりとした風味が欠かせません。「コクがありながら、さっぱりとした味わいで素材の持つ風味を生かした製品」に仕立てているのはこのためです。これが県民の皆さまのニーズをつかみ、長く愛されているゆえんだと考えていますので、本土で販売されているアイスクリームの味と同じにする考えは持っていません。

二つ目の特徴は、沖縄のアイスクリームとして県産素材を積極的に使用していることです。例えば「紅イモ」や「シークヮーサーシャーベット」などは、観光客の皆さまにも好評で人気の商品です。当社自ら、県産素材の発掘なども行っ

独自の歴史を大切に守り続ける

ブルーシール杯学童軟式少年野球大会

オリジナルグッズコーナー

子どもたちに好評の大型絵本読み語り

ています。

三つ目の特徴は、種類が豊富ということです。常時 30 種類以上を揃えるフレーバーには、長年人気のバニラをはじめ、サンフランシスコミントチョコなどのアメリカンフレーバーから、サトウキビなどのオキナワンフレーバーまで幅広く揃えています。こうした「アメリカ生まれ、沖縄育ち」を感じていただけるメニューを提供できるのは、当社ならではのサービスだと思います。

経営理念、事業運営の考え方についてお聞かせください。

＜企業理念＞

「アイスがもたらす笑顔のために」

フォーモストブルーシールは、人々の笑顔に商品を通して出会えることを誇りとします

＜経営理念＞

沖縄のシンボル企業として永続的に繁栄し、潤い在る社会創りに貢献します

店内でアイスを食べているお客さまの表情は、どの顔も和やかで笑顔です。私たちの事業は、言葉を変えれば「お客さまを喜ばせる事業」と言えますし、アイスを通じてお客さまが笑顔になることを願っています。当社は、これを企業理念としています。

経営理念は、地域に貢献し地域とともに発展することです。地元の企業は、地元の皆さまに愛されなければ存続できません。事業を通して、地元にどう貢献できるかを常に考え、実行する企業であり続けます。

現在、保育園や幼稚園などを訪れて行う「大型絵本読み語り」活動、「ブルーシール杯学童軟式野球大会」の開催、小中学校への給食デザートの提供などさまざまな活動を続けていますが、今後も当社ならではの貢献活動を企画し、実行していきます。

ところで、当社は 2013 年の 65 周年を機にブランドマークを一新、より経営理念を表わしたデザインに変更しています。新しいマークに込めた想いを簡単に説明します。

まず、前述したブルーリボンの「BLUE SEAL」を大きく強調し、そこにこれまでの歴史、王道感、信頼感、安心感を込めています。右側に行くにつれて広がりをみせているのは、スピード感や元気・活気・新鮮さを表わしています。バックの波のデザインや全体的にインパクトのある濃い青は、沖縄を表現しています。くるっとなった波は、笑顔の口元をイメージさせています。

人気のクリスマスアイスケーキ

会社概要

商　　号：	フォーモストブルーシール株式会社
所　　在：	沖縄県浦添市牧港5丁目5番6号
連 絡 先：	098-877-5103
創　　業：	1948 年（昭和 23 年）
法人設立：	1963 年（昭和 38 年）2 月
役　　員：	代表取締役社長　水田　正明
	取締役　山田　伸治
	取締役　坂本　亨
	取締役　西野　晃生
	監査役　上野　修
社 員 数：	監査役　比嘉　哲也
事業内容：	217 人（契約・パート含む）
	アイスクリームの販売
	アイスクリーム関連商品の販売
	冷菓と乳製品の販売
	アイスクリームパーラーの経営
	フランチャイズ店舗展開

温故知新とあるように、新しいものを取り入れることは、次の成長ステージへの一歩です。新しいロゴマークのもとで一層の成長をめざします。

人材育成の基本的な考え方をお聞かせください。

社員の皆さんには、「当社の商品が、独自の歴史を持って県民の皆さまに長く愛されてきたことに誇りを持ちましょう」と折に触れて話しています。

仕事の「やりがい」とは、まず自信を持って自社の商品を提供できることにあります。そのもとで私は経営者として、処遇や待遇で満足してもらえるように、しっかりとした体制づくりを進めます。現在、コンサルタント会社と一緒になって、当社によりふさわしい人事制度の構築に取り組んでいます。めざす姿は、やる気に満ちてワクワクし、経済的に豊かになれる会社です。一言でいえば、「この会社に勤めてハッピーだ」と思ってもらえる会社です。活躍する人材は、このように職場環境を常により良くしていく中で育つものと私は考えています。

社員教育で大事なことを一つあげるとすれば、準備の大切さでしょう。予習や予備など「予め」の付いた言葉から分かるように、物事を行う上で準備や心構えはとても重要です。準備が十分にできていれば自信が生まれ、業務遂行もうまくいきます。「予め」が当たり前にできる風土を根付かせたいと思っています。

これからの事業の展開やビジョンについてお話しいただけますか。

沖縄にこだわる当社の商品は、視点を変えれば本土では希少性をもった商品になります。この点を活かして、非日常的なアイスとしてアピールしたいと考えています。

例えばギフト用です。「普段は手に入らないけれども夏になると沖縄から送られてくる特別なアイス」と捉えていただけるようになれば、新たなマーケットが広がります。合わせて「本土では特定の場所でしか販売していない非日常的な商品」と感じていただければ、話題性も高まるでしょう。こうした企画を軌道に乗せるためにも、県内でしっかりとした評価をいただき、ファンを増やしていきたいと思います。

今後も、アイスパークのような新しい事業にチャレンジしていきます。その際のキーワードは、「ブルーシールにしかできないことはなにか」ということです。社員全員で楽しみながら、構想を練っていきたいと思います。

起業家訪問 Vol. 107
An Entrepreneur

真幸組株式会社

建設・土木工事の仮設足場の施工を専門に手がける。大型工事から個人住宅まで数多くの実績を持ち、高い技術力と多様なニーズへの対応力が評価され受注を伸ばしている。

小林（こばやし）　真一（しんいち） 社長

事業概要

○代 表 者	小林（こばやし）　真一（しんいち）
○創　　業	2007 年 1 月
○事業内容	仮設足場の組み立て・解体 とび工事全般
○本　　社	沖縄県糸満市大里 1703-1
○T　E　L	098-911-6562
○石垣支店	沖縄県石垣市字石垣 456 番地
○従 業 員	30 人

起業への道のり

建設関連の仕事をいくつか経験してきた中で、とび職の仕事に憧れ、仮設足場の施工を専門に行う建設会社に就職。そこでとび職人としてのスタートを切りました。

とび職はかなり危険を伴う仕事ですが、それだけに専門的な技術や知識、判断力が求められるやりがいのある仕事です。就職した会社では、約３年間で一通りの経験を積み、その後、より難易度の高い技術を身に付けたいと、大型工事の足場施工を行う会社に転職しました。そこでは約４年間勤め、技術を磨きました。

24 歳のときに、一緒に仕事をしてきた仲間とともに独立し、2007 年に真幸組を立ち上げました。当初から従業員を抱えてのスタートでしたので、受注の確保が心配でしたが、幸い周りの方々の応援があってなんとか軌道に乗せることができ、2011 年には株式会社への移行も実現しました。とび職の事業で株式会社化したのは、県内でかなり早いほうだと思います。

当社は現在、30 人の社員を抱える規模に成長しています。人的ネットワークを大切にしながら、一つひとつの仕事を丁寧に仕上げることで少しずつ信用力が築かれたと思います。また、早くから人材育成の重要性を感じ、その取り組みに力を入れてきたことが社員の増加につながっていると考えています。

当社の受注件数は、公共工事と民間工事がおよそ半々です。2013 年ごろから県内景気が上向き、これを受けて受注件数も伸びてきました。とくに、石垣支店のある八重山地域の建設需要が活発になったことが弾みになっています。先行きも建設業界の好調さに支えられて、着実な成長が見込めそうです。

仮設足場工事の種類と当社のこだわり

仮設足場とは、建設現場で作業する際に組み立てる仮設の作業床や通路のことです。当社はビルやマンション、店舗、工場、戸建て住宅などさまざまな建設工事の仮設足場施工を請け負っています。その主な工事の種類を紹介します。

枠組み足場工事

鋼管を使って工場製作されたユニット形式の建て枠を現場に運び、それを組み合わせて設営する仮設足場です。組み立て・解体が容易で、強度も大きいので比較的大型の建設工事によく使われます。

くさび足場工事

鋼管の結合部分に、留め具としてくさびを使用

糸満市大里にある本社

自社所有の足場資材を豊富に揃える

最新の資材を積極的に導入する

徹底した安全管理体制を構築

県内でも数少ない資材洗浄機を持つ

社員 30 人を抱える規模に成長した

した工法です。中層・低層の建物であれば、人力でほとんど組み立てることができるため、工期の短縮が図られるのが特徴です。

次世代足場工事

足場上での通行性の向上や作業騒音の軽減、工期の短縮などをより追求した施工方法です。最新の資材を活用しながら、依頼者さまの多様なご要望に応じています。

特殊足場工事

橋梁工事では吊り足場という特殊な足場を組み立て、また看板工事でも特殊な足場を設営しています。

当社のこだわりは、どのようなニーズにもスピード感を持って対応することです。自社所有の足場資材を豊富に持っていることが、それを可能にしています。現場に適した資材を臨機応変に使用することができ、資材のリースやレンタルの手間がいらないので、工期の短縮も図られています。

ジョイント協同組合の活動

ジョイント協同組合とは、全国の足場施工業者が集まって 2013 年に設立した組織です。設立目的は、①外国人技能実習生受け入れ事業、②仮設資材の共同購買－などで埼玉県に拠点を置いています。外国人技能実習生受け入れ事業は、財団法人国際研修協力機構の支援のもとに活動が行われています。

当社は、業容拡大にともなう人材確保を図るために加盟しました。私は現在、同組合の九州沖縄担当理事を務め、ベトナムからの実習生受け入れに取り組んでいます。これまでに 40 人あまりの実習生を九州・沖縄の企業に派遣してきました。当社でも常時、数名の実習生を受け入れ、貴重な戦力として活躍してもらっています。

ベトナムからの実習生は若く前向きで、向上心も高いため、受け入れ企業にとって活性化につながります。一方、彼らは自国へ戻ると、培った技能と知識を生かして産業振興に貢献しています。

本活動と経営との両立で忙しい毎日ですが、業界の将来にとって重要な活動と考えていますので、引き続き積極的に関わっていきたいと思っています。

今後の取り組み

これからも拡大する建設需要に、人材確保が追い付かない状況が続くと見込まれます。加えて安全管理体制は、より厳しく求められるようになるでしょう。

こうした課題に対して当社は、最新の資材や施工方法を導入することによって、作業の効率化や安全性の強化を進めます。

さらに人材の質的向上を図り、生産性を高める必要があります。社員には、資格取得に積極的にチャレンジするように指導しています。経営者として、今が最も重要な時期だと考えています。

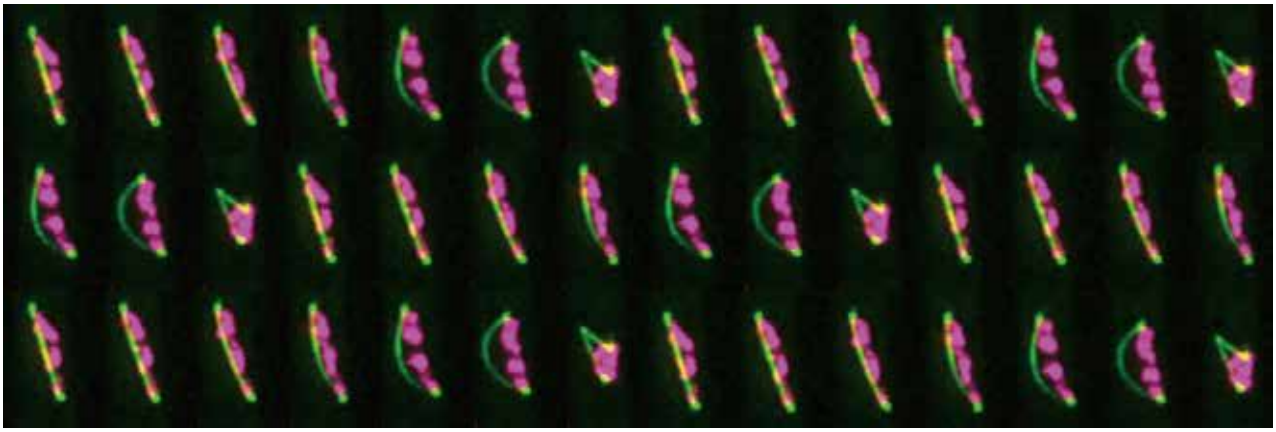
（レポート　照屋　正）

※沖縄科学技術大学院大学のHPから
許可を得て転載した記事です。

新時代の教育研究を切り拓く

～沖縄科学技術大学院大学の取り組みについて～

創薬開発に向けて



がんは治療が困難な疾病として知られています。様々ながんが存在し、それぞれの種類に特化した治療が必要となりますが、がん細胞は増殖のたびに次々に変化してしまうため、効果的な新薬を継続して開発する必要があります。この度、沖縄科学技術大学院大学（OIST）の柳田充弘教授率いるG0細胞ユニットの中沢宜彦博士による研究で、効果的な薬剤を容易に発見できる可能性が出てきました。本研究は*Genes to Cells*誌に掲載されました。

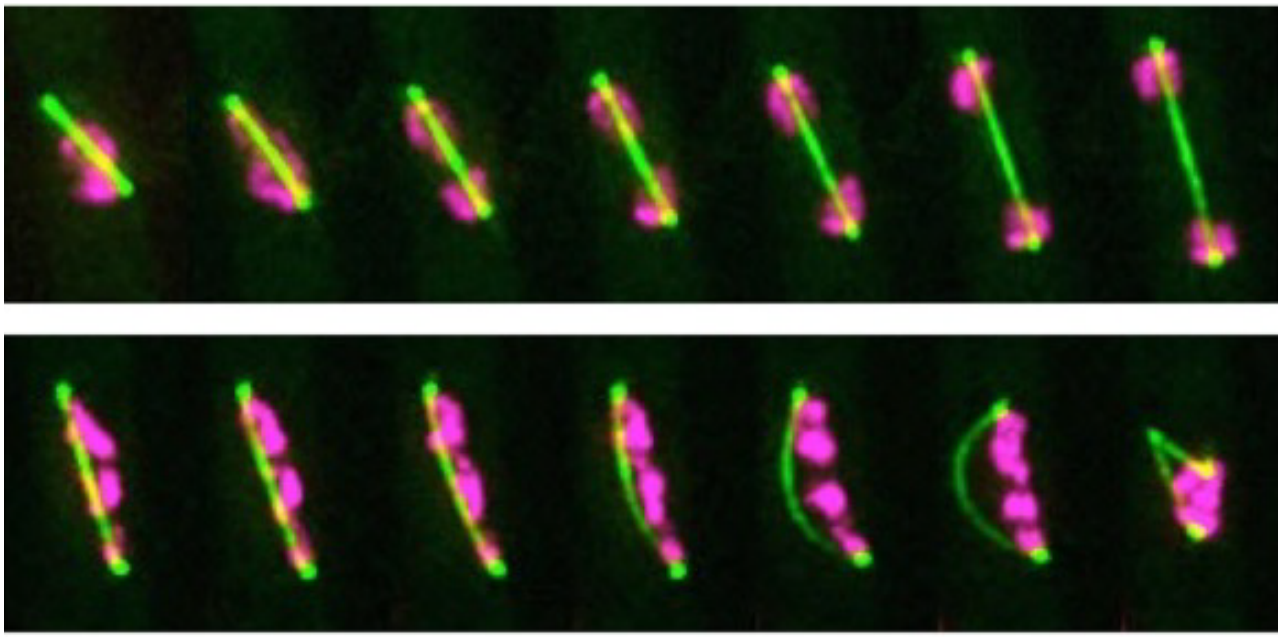
がん細胞は様々な点で正常細胞とは異なります。最も顕著な点は、悪性細胞は正常細胞と比べて、非常に速く増えて広がっていくことです。悪性細胞の急速な増殖は、腫瘍の形成や、体の他の部分にがんが拡散する転移につながります。幸いにして科学者たちは、これらのがんの特性を利用し、新たな治療法を見出してきました。DNA複製に関わるタンパク質は、正常細胞に比べるとがん細胞においてかなり活動性が高く、こういったタンパク質を標的にする薬剤が、悪性細胞に非常に効果的であることがこれまでの研究でわかっています。これらの薬剤は活動性の高いタンパク質に効率良く作用するため、正常細胞のタンパク質はあまり影響を受けません。

中沢博士の研究は、DNAトポイソメラーゼIIというタンパク質を標的にする特異性を持ったがん治療薬、ICRF-193に焦点を当てました。研究の一部として、中沢博士は分裂酵母を用いてICRF-193の効果を観察しました。通常、細胞増殖の間、DNAは複製され、細胞は通常の2倍のDNAを一時的に保持します。複製された２セットのDNAは、凝縮した染色体となった後、紡錘体と呼ばれる構造によって細胞の両端に引っ張られて１セットずつに分配されます。染色体がいったん分配されると、細胞も全く同じ二つの娘細胞に分裂します。

中沢博士が分裂酵母にICRF-193を処理したところ、DNA複製後に染色体の分離が起こりにくくなっていることに気づきました。正常な分離が起こるのではなく、紡錘体は2対の染色体DNAを十分に切り離せずに延伸し続け、弓状の形となり、最終的に真ん中で折れてしまうのです。この「弓状になって折れる」形状は、ICRF-193を投与した細胞に特有なものと考えられました。

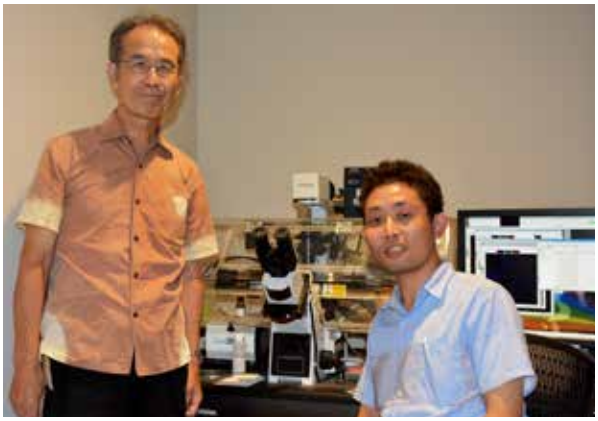
研究者はこの「弓状になって折れる」形状

を見ることで、分裂酵母タンパク質に影響を及ぼし得る他の薬剤も探すことができます。この分裂酵母の染色体分配メカニズムやDNA結合タンパク質は、ヒトを含む他の生物種にも共通して存在しています。このため、分裂酵母のタンパク質に影響を与える薬剤は、ヒトのがん細胞におけるタンパク質にも影響を与える可能性が高いのです。本研究はがんの新薬創出プロセスにおいて、ヒトの細胞の代わりに分裂酵母を用いることが有効であることを示してくれています。



上図は正常な分裂酵母の染色体分配を示したもので、染色体がピンク、紡錘体が緑で表されている。下図は、ICRF-193処理した細胞であり、正常な分配が起きていない。一番左の画像に見られるように、染色体は一部分でのみ分離され、紡錘体が長くなるにつれ、染色体をそれ以上分離することができなくなっており、一番右の画像にあるように、最終的には紡錘体が弓状に折れ曲がり、真ん中で折れてしまっている。

治療薬を開発する初期段階でヒトの細胞を用いることには、多くの困難が伴います。特定の標的に対し、効果的な薬をひとつ見つけるのに、科学者は多数の化合物をテストしなければならないことが多いものです。ヒトの細胞は扱うにはコストがかかりますし、細胞を培養するにも多くの時間と特定の研究設備を必要とします。中沢博士によれば、「分裂酵母は、低コストで比較的手早く容易に利用できるモデルシステム」ということで、創薬のスクリーニングテストで使うには有用だそうです。創薬開発のプロセスにおいて、時間とコストは大きな障害となるため、今回の発見は、次世代のがん治療薬を早期に患者さんの元に届けるのに役立つかもしれません。



G0細胞ユニットを主宰する柳田充弘教授（左）と
同ユニット研究員の中沢宜彦博士

OISTではキャンパスツアー（ガイド付もしくは自由見学）を行っています。詳細は地域連携セクション 098(966)2184 までお問い合わせください。
OISTについてより詳しくお知りになりたい方はwww.oist.jpをご覧下さい。

～沖縄観光親善使節「ミス沖縄」～
沖縄観光の顔「ミス沖縄」の活動内容について

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（以下 OCVB）は、1981 年より 35 年間にわたり自主事業として「ミス沖縄」選出事業を行っています。これまでに歴代 100 名以上のミス沖縄を輩出し、今年も 11 月に第 36 代目のミス沖縄 2017 を選出しました。今回は、ミス沖縄の活動内容についてご紹介します。

ミス沖縄について

ミス沖縄は、沖縄観光親善使節として国内外で年間延べ 600 日以上にわたり、沖縄観光関連行事や公式行事に参加し、観光スピーチやトップセールスキャラバン等の誘客活動を行い、沖縄観光の顔として幅広く活躍しています。

沖縄観光親善使節「ミス沖縄 2016」（左から）
ミス沖縄 2016 スカイブルー　奥濱安奈
ミス沖縄 2016 コバルトブルー森田久美子
ミス沖縄 2016 クリーングリーングレイシャス　新里由香

「ミス沖縄 2016」と花笠マハエ

ミス沖縄選出大会について

ミス沖縄選出事業は、OCVB の自主事業として 35 年間継続しています。本事業では毎年３名のミス沖縄を選出し、派遣事業を行っています。

ミス沖縄は沖縄の観光産業の振興に寄与する重要な存在として、多くの県内企業や団体の皆様から認知されています。そうした皆様の協賛のもと、11 月には第 36 回となるミス沖縄選出大会を開催しました。

今年は、65 名もの応募者の中から一次書類審査、二次面接を通過して選ばれた 10 名のファイナリストが、沖縄コンベンションセンターで開催された最終の選出大会に出場し、自己 PR や特技披露を通してミス沖縄としての資質を華やかに競い合いました。

会場では 12 名の審査員による厳正な審査が行われ、ミス沖縄 2017 の３名が選出されました。ミス沖縄選出大会は、毎年大きな注目を集

めています。大会の様子は、インターネットを通して生中継され、県内外で数多くの方にご覧いただいています。

ミス沖縄 2017 選出大会審査員とともに

県内企業より協賛品の品々

「ミス沖縄選出大会」にてミス沖縄 2017 に選出された 3 名（左から）
ミス沖縄 2017 スカイブルー嘉数晴花（かかずはるか）琉球大学観光学科 2 年次
ミス沖縄 2017 コバルトブル―町田満彩智（まちだまあち）国立研究開発法人産業技術総合研究所
ミス沖縄 2017 クリーングリーングレイシャス　島袋愛梨（しまぶくろあいり）沖縄県キャリアセンター

ミス沖縄研修

ミス沖縄事務局は、ミス沖縄に選出された 3 名に対し、年間で 100 時間を超える研修を実施しています。県内専修学校を始めとして、観光施設や伝統芸能の団体まで幅広く研修のご協力をいただいており、観光関連の知識のみならず、マナーやスピーチ、県経済・文化・歴史についての座学も行っています。

県内の観光施設見学や伝統工芸の創作活動、離島旅、マリンスポーツ等の体験を通して沖縄観光の魅力を実感し、観光 PR スピーチやトップセールス、物産展イベントでの誘客活動において、自らの言葉で沖縄観光の素晴らしさを伝えます。

ミス沖縄としての自覚や立ち居振る舞い、そしてスピーチ力等はこのような厳しい研修によって磨かれ、それを経て誘客活動キャラバンの一員として、県や OCVB の展開する国内外での観光プロモーション活動や MICE 事業と一体となった誘客活動を行います。

スピーチの練習風景

ブセナ海中公園にて

旧海軍司令部壕にて

ミス沖縄の活動内容

ミス沖縄は、年間を通して延べ 600 日以上も国内外の沖縄観光関連行事に派遣されています。派遣先は、観光関連催事、物産展、MICE 歓迎式、航空路線就航式、県公式行事などです。ミス沖縄の役割は、主に沖縄観光 PR スピーチやトップセールスキャラバンでの誘客活動です。

テレビやラジオへの出演も多く、生の声で沖縄観光の季節の魅力を多角的に伝えています。観光地はもちろん、沖縄の伝統芸能、食の魅力、文化や方言と幅広くお客様の層に合わせた沖縄の魅力を語ることに尽力しています。

韓国ナイト in 韓国 2016 にて

49th Sony Aquarium にて

ツーリズム EXPO ジャパン 2016 にて

ミス沖縄公式 Facebook

ミス沖縄は、公式 Facebook を通して、県内外の多くのファンの皆様と繋がり、沖縄観光について情報発信を行っています。今年は「2016 ミス沖縄と行くぶらり旅」と題して日々記事を更新しており、派遣されたイベント情報のみならず、実際にミス沖縄が訪れた沖縄県内各地の魅力を伝え、誘客活動を行っています。

世界遺産やまちまーい、窯元への訪問、各離島への旅、マリンスポーツ、伝統工芸や伝統文化の体験など沖縄の多彩な観光情報を発信しながら、より多くの沖縄ファンを増やすことも大切な活動の一環としています。

【ミス沖縄 Facebook より】

2016 ミス沖縄ぶらり旅　座間味島

リゾートダイアリー 2017

伝統組踊と現代版組踊

2016 ミス沖縄ぶらり旅　瀬底島

ミス沖縄のコスチューム

ミス沖縄のコスチュームは、県内デザイナーの山内カンナ氏によってデザインされています。毎年選出されるミス沖縄３名のイメージに合わせ、デザインとコンセプトを毎回刷新しています。

衣装には沖縄の伝統工芸である紅型染を使用し、ミス沖縄に出会う方々が一瞬にして沖縄の風を感じられるよう、沖縄の太陽の輝きや自然の美しさ、癒しの心を表現しています。ミス沖縄の衣装は毎回評判を呼び、問い合わせも多く寄せられています。ミス沖縄の衣装はどこにいても目立つことが観光 PR に大切で、ミス沖縄の存在が沖縄のさらなるイメージアップに貢献することが重要だと考えています。ミス沖縄 2017 のコスチュームデザインも新しいコンセプトで創作されます。

【ミス沖縄 2016 冬コスチューム】

コンセプト「ティダ・カジ・ウムイ」

【ミス沖縄 2016 夏コスチューム】

コンセプト「花モンド」

【ミス沖縄 2016 ピアス】
JOIA DE LEQUIO 創作

ミス沖縄の派遣について

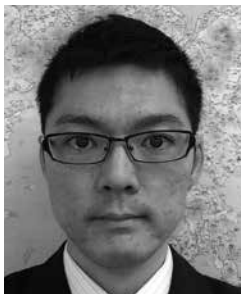
　ミス沖縄は各企業からの派遣依頼を受け付けております。観光関連催事等への派遣は下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ先：
一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー　総務部　総務課　渡辺翔
TEL：098-851-9678
■ミス沖縄公式Facebook：https://www.facebook.com/MissOkinawa3

一般財団法人　沖縄観光コンベンションビューロー
〒901-0152　沖縄県那覇市字小禄1831番地1
（沖縄産業支援センター2階）
広報チーム　mail：pub@ocvb.or.jp

HONG KONG

アジア便り 香港 vol.102



レポーター
村井　俊秀（琉球銀行）
沖縄県香港事務所に出向中
（副所長）

香港基本法に関する騒動、香港でのイベントについて

はじめに

皆様こんにちは。沖縄県香港事務所の村井です。

12 月に入り、皆様お忙しい日々をお過ごしのことと思いますが香港も 12 月は繁忙期にあたります。10 月 31 日のハロウィンが終わり 11 月に入ると香港は一気にクリスマス一色です。ビル群のネオンもクリスマスの雰囲気が色濃くなりその年を締めくくる風物詩となっています。この時期はデパート等の小売店の他、レストランも非常に込み合います。

今回は、先日起きた香港基本法に関する騒動、当所が携わったイベントについてお伝えします。

1．青年新政 2 人の議席剥奪

～立法会議員の就任宣誓内容が不適格として失職～

中国の全国人民代表大会（日本の国会に相当。以下、全人代）常務委員会は 11 月 7 日、香港基本法（日本の憲法に相当）104 条（公職者の就任宣誓に関する条文）で定められた立法会議員の就任宣誓について、「規定通りの宣誓を行わなかった場合は直ちに議員資格を失う」との解釈を発表しました。規定された条文について、故意に宣誓の文言を変更した場合や不誠実な宣誓をした場合も拒絶に当たるとみなされるようになりました。

香港を「自分たちの本土である」と主張する反中派政党（青年新政）員で 9 月の立法会議員選挙で当選した立法会議員 2 人は、10 月に立法会で行われた議員就任宣誓の際に、「香港は中国ではない」と記した幕を掲げて宣誓。宣誓の文言に中国の蔑称「支那」を盛り込み、2 人の宣誓は立法会議長によって無効とされました。これが今回の新たな基本法解釈発表の発端となったのです。

就任宣誓時に幕を掲げる議員

2 人の就任宣誓の無効を受け、香港政府は 2 人の議員資格取り消しを求める司法審査を香港の高等法院（高等裁判所）に申請。裁判は 11 月 3 日に行われましたが、裁決は先送りにされ、

11 月 15 日に香港政府が勝訴し正式に議員資格が剥奪されることになりました。

7 日の記者会見で北京政府側は、「全人代常務委の基本法解釈は絶対的法的権威である」と強調。全人代は香港の裁判所の決定を全て支持するとしましたが、「香港の司法の独立は全て全人代が定めた香港基本法によって与えられたものであり、基本法を超越した司法の独立はあり得ない」とも述べ、高等法院が基本法解釈に従うことを求めました。また、基本法解釈の発表を受け、香港政府の梁振英行政長官は、香港政府は全人代常務委の基本法解釈を支持すると表明しました。

資格剥奪議員のマスコミ会見

香港基本法 158 条では、基本法の解釈権は全人代常務委に帰属すると規定されており、基本法の解釈が示されるのは 1997 年の香港返還以降、今回で 5 回目となります。

香港基本法の冊子

今回の基本法解釈発表の前日となる 11 月 6 日に民主派政党や学生団体などは、全人代常務委の基本法解釈により、北京政府が香港に介入することに反対する抗議デモを行いました。主催した香港の民主化運動団体によると参加者は約 13,000 人、警察発表でも 8,000 人と、大規模なデモとなりました。デモ隊は周辺の幹線道路に流れ、トラム（路面電車）の線路や車道を占拠したため周辺は一時交通が麻痺したほどでした。

上下とも香港市内で抗議するデモ隊

抗議デモから道路占拠への発展は、2014 年に平等な行政長官選挙を求めて発生した大規模デモ「雨傘運動」と同じ流れであり、北京政府の介入に対しては今後も同様の抗議デモが発生する可能性があります。

続いて当所が携わった 2 つのイベントについて紹介致します。

2．AEON 九州沖縄フェア

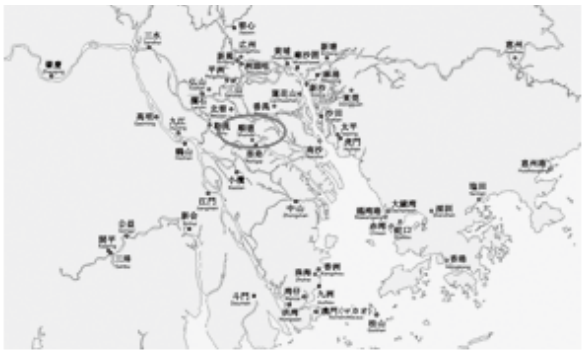
～中国広東省佛山市 AEON 順徳店にて　（11 月 5 日、6 日開催）～

今年は香港のみならず、中国大陸でも AEON フェアに沖縄県産品を出展致しました。沖縄県

香港事務所における中国大陸の管区は広東省です。香港に隣接している同省は中国国内でも経済発展著しい地域の一つで、同省のみで約１億人の人口を有する中国屈指の商業地域です。今回はその広東省佛山市に立地するAEON順徳店でのイベントでした。

佛山市といってもご存知ない方がほとんどだと思いますので佛山市の概要について少しご紹介したいと思います。

佛山市は広東省のほぼ中央に位置し、省都である広州市に隣接しています。人口は約600万人、香港やマカオにも近いという立地条件もあり、珠江デルタ地帯の中心的な工業都市として発展しました。言語は香港と同じ広東語が使用されており、中国の公用語である北京語よりも多く使用されています。



佛山市順徳の場所

香港に隣接する深セン市では北京語を使用する人々の割合が高いのに対し、香港から見て深セン市をまたぎ地理的に離れた佛山市の方で広東語が使用されているのは、深セン市には北京語を使用する地方の人々が後から多く移住してきた土地柄であることが主な理由とされています。

また、中国や香港映画が好きな方はよくご存じの人物、カンフーの達人「黄飛鴻（ウォン・フェイフォン）」の出身地としても知られています。また、ブルース・リー一族の本籍地であり、ブルース・リーの師匠である「葉問（イップ・マン）」も佛山市の出身です。こう聞くとかなり身近な場所であると感じる方も多いのではないでしょうか。

フェアでは中国大陸における県産品主力商品「オリオンビール」が販売された他、当所が沖縄の観光PRや塗り絵体験等を実施しました。沖縄について非常に強く興味を持たれ、我々の説明を真剣に聞く方々が多く、初めて訪れた地域でしたが予想以上のPR活動をすることが出来ました。

フェアの様子（4枚とも、筆者撮影）

3. 九州人会　秋祭り

～11 月 13 日開催～

今年から香港で始まった日本月間（10 ～ 11 月の 2 か月間で集中して日本の観光・物産を PR する試み）の活動の一環として開催されたもので、沖縄県も九州他県と共同で秋祭りを運営しました。

香港には福岡県、佐賀県、熊本県、宮崎県、鹿児島県そして沖縄県が事務所を構えており、連携しやすいことも今回の開催のきっかけとなりました。一つの県が単独で動くのではなく複数の県がオールジャパンとして取り組むことはインバウンド、アウトバウンドに非常に有益です。我々がターゲットにしている香港の人々の立場にたったイベントを開催するにあたり、今回のような横断的な取り組みは今後欠かせない物となってくるのではないでしょうか。今回は香港日本人学校で開催したこともあり、多くの家族連れの皆様がいらっしゃいました。

秋祭りの様子（4 枚とも、筆者撮影）

最後に

当所では、日頃から県内企業、個人の皆様から香港に関する多くのご質問を頂いております。香港市場に関することにつきまして是非お気軽にお問い合わせ下さい。

沖縄県香港事務所
Tel：(852) 2968-1006
Fax：(852) 2968-1003
E-mail :okinawaopg@bizetvigator.com

入会のご案内

琉球銀行の経営理念である「地域から親しまれ、信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行」を実践するべく、お取引先企業への情報支援サービスの提供を目的に会員制組織「りゅうぎんビジネスクラブ」を設立し、各種セミナーの開催や情報のご提供、県外での商談会など様々なサービスを実施しております。

サービスのご案内

■各種セミナーの開催による情報等の提供

ビジネスクラブ会員企業トップと弊行役員との親睦の場を兼ねたトップセミナーや実務セミナーに無料で参加いただけます。

【最近の実績】

H27. 2.26　森永卓郎氏「トップセミナー」
H27. 6. 3　若手営業担当者向けセミナー
H27. 8. 4　管理職向けリーダーシップセミナー
H27.10.20　経営者層向けセミナー
H28. 2. 2　岩田松雄氏「トップセミナー」
H28. 5.24「ビジネスに効く！コミュニケーション術とアンガーマネジメント」

■「りゅうぎんマネジメントスクール」の開講

企業経営者や経営幹部を対象にした、ビジネススクールの運営を実施しております。
※別途受講料が必要になります。

【著名な講師例】

・第1期　酒巻 久　キヤノン電子㈱社長
・第2期　鈴木 喬　エステー㈱会長
・第3期　出口 治明 ライフネット生命保険㈱会長兼CEO
・第4期　宗次 徳二 ㈱壱番屋 創業者特別顧問
・第5期　髙田 明 ㈱A and Live 代表取締役（ジャパネットたかた 前社長）

■「経営参考小冊子」の定期配送

企業運営に有益な情報が盛り込まれた「経営参考小冊子」をお届けいたします。

【内容例】

・部下をやる気にさせる上司のひと言
・どんな仕事もうまくいく「気づかい」の習慣

■「りゅうぎんビジネスフラッシュ」定期配信

税務・会計・法務・人事・労務など、経営のお役に立つ情報レターを毎週FAX配信いたします。

【内容例】

・「最少時間」で「最高の結果」を出す！
・若手社員向け・簡単な「経営指標」の見方

■専門家派遣サービス

公認会計士・税理士・司法書士・中小企業診断士・社会保険労務士・行政書士などの各種専門家を無料で派遣し、会員企業様の「経営課題」に対し、会員企業様・専門家・琉球銀行が一体となって取り組むサービスです。
※1社につき年1回ご利用になれます。

■りゅうぎんビジネスサイトによる経営情報等の提供[1]

「会員専用サイト」を利用した、タイムリーな各種経営情報の提供をおこなっております。

【内容例】

・産業別ニュース21　・ビジネスレポート
・経営課題解決ナビ　・ビジネスマッチング

その他のサービス

■融資利率の優遇

りゅうぎんビジネスクラブ会員企業の皆様に一部融資商品（ベストサポーター、順風満帆）について、融資金利の優遇を実施しております[2]。詳細は取引店担当者にお問い合わせ下さい。

りゅうぎんビジネスクラブ
入会申込方法
年会費 20,000円

1. 「りゅうぎんビジネスクラブ入会申込書」及び「りゅうぎんビジネスサイト利用申込書」に必要事項を記入の上、取引店担当者に提出下さい。
2. 入会金は不要です。
3. 年会費は20,000円です。　※お申込月の翌々月4日ご指定口座より引落となります。

お問い合わせ
「りゅうぎんビジネスクラブ事務局」（琉球銀行コンサルティング営業部内）
TEL：098-860-3817（担当：比嘉、真栄城）までお願いいたします。

[1] 別途りゅうぎんビジネスサイトへの申込（無料）が必要になります。
[2] 審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承下さい。

レポート

経営者層向けセミナー「老舗企業の経営革新」を開催しました

りゅうぎんビジネスクラブでは、平成28年11月９日（水）に沖縄県立博物館・美術館にて、クラブ会員企業の経営者層向けに「老舗企業の経営革新」と題し、セミナーを開催致しました。

「ゴホン！といえば」でお馴染みの、株式会社龍角散 代表取締役　藤井 隆太氏を講師に迎え、市場戦略や海外進出、社内の意識改革の取り組みについて、自社製品の開発秘話などの経験談を交えながらご講演いただきました。

江戸時代から続く老舗企業、龍角散の８代目として藤井氏が会社を継承したとき、累積赤字が売上規模にまで匹敵した状態にあり、会社を立て直そうと始めた改革に立ちはだかった、変化を怖れる旧体制との対立や、常識に囚われた業界との闘い等が語られました。

講演中、藤井氏は経営者としての「決断」について触れ、「私は企画段階から参加する。駄目なものはすぐ却下するが、いけると判断したら即決断する。そしてやると決断したら成功するまでやり続ける」と話されました。また、一流の音楽家（フルート奏者）でもある藤井氏は、組織をオーケストラに、経営者を指揮者に喩えて、「指揮者はオーケストラ全体の最適化と結果責任を負うのが役割」「楽譜はただの記号（情報）であり、これに自らの解釈や想いを加えて初めて観客に感動を届けることができる。そしてひとたび演奏が始まったら最後までやらなければならない。ビジネスも同じこと」と、企業経営について音楽的観点から解析されました。

講演の終盤には、同社の経営方針である、「マネせず、マネされず」「余計なお金は稼がない」「全ては社会貢献のため」の３つについて、“儲けではなく社会貢献”の姿勢により、お客様のニーズを的確に捉え、オンリーワンの製品を生み出すことが大切だと、お話しされました。

受講者からは、「オーナー企業の経営者としての生き方や考え方、覚悟が感じられました」「最近出てきたヒット商品だと思っていたものが、二十数年の開発期間を経たものと知り、一朝一夕ではないこと、また、会社経営が藤井氏自身の得意とする音楽と繋がっていることが興味深く感じた」などの感想をいただきました。

講演中の藤井氏

会場の様子

コンサルティング営業部内　りゅうぎんビジネスクラブ事務局　比嘉・真栄城

沖縄総合事務局経済産業部の最近の取組について

海外展開倶楽部の創設について

沖縄総合事務局では、海外展開に積極的な沖縄企業に対して、民間主導の海外展開を支援するため、沖縄国際ハブクラスターの枠組みの１つとして、「海外展開倶楽部」を創設しました。

沖縄には、独自の技術やノウハウをもつオンリーワンのものづくり力をもつ企業が存在しています。このような企業をサポートするため、同倶楽部では、３名の専門人材を配置し、海外展開に対する意識向上（マインド醸成）を図りつつ、海外の市場情報収集の段階から交渉手続き、新たなマッチング企業の発掘まで幅広くサポートすると同時に各種支援機関の機能強化に向けたネットワークづくりや新たに海外展開を考えている企業の発掘等を行います。

具体的には、次の４つの支援を行っております。

各種支援メニュー

(1) ハンズオン支援

個別企業の具体的な要望に応じて海外市場の情報提供や各種手続き等の通訳業務を行います。現在、これまでに行った台湾ビジネスマッチング参加企業等のフォローアップを実施しています。

(2) 啓発事業の開催及びサポート

県内企業向けの海外展開セミナー等、海外展開へ向けた啓発事業の開催や民間団体セミナーのサポート等を行い、県内企業に対して情報発信すると共に意識啓発を行います。

(3) 県内関係団体による産業交流事業のフォローアップ

県内の業界団体等の関係機関が行う各種産業交流事業について、各機関と連携しながら、各交流事業の支援を行います。

(4) 国際商談会参加促進

海外展開を考えている企業に対して国内外の商談会への参加を促しながら、商談会参加後にハンズオン支援を行い、成約等に向けた取り組みを行います。また、新たな企業の掘り起こしにも取り組み、海外展開への意識向上と商談会への参加を促進します。

国際商談会の様子

専門人材による各種サポートを通じて、沖縄地域の優れた製品・技術の海外展開が一層加速することを期待しております。

内閣府沖縄総合事務局
経済産業部

■本記事に関するお問い合わせについて
内閣府沖縄総合事務局経済産業部地域経済課
TEL：098-866-1730（担当：多和田、與古田）

http://ogb.go.jp/keisan/index.html

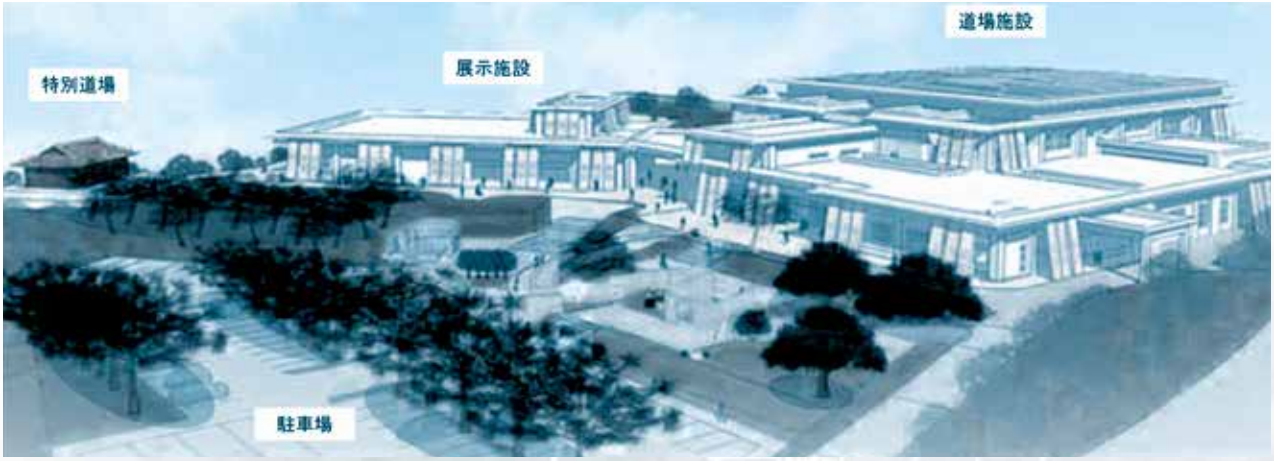
県内大型プロジェクトの動向

事業名：沖縄空手会館建設事業
種　　別：公共　民間　3セク

関係地域	豊見城市
事業主体	主体名：沖縄県 文化観光スポーツ部 空手振興課　（沖縄振興特別推進交付金事業（平成24年度以降）） 所在地：沖縄県那覇市泉崎1-2-2　電話: 098-866-2232
事業目的	沖縄空手会館は、沖縄伝統空手・古武道を独自の文化遺産として保存・継承・発展させ、「空手発祥の地・沖縄」を国内外に発信するための拠点として整備する施設である。
事業期間	平成26年度～平成28年度
事業規模	約3.8ヘクタール
事　業　費	約65億円
事業概要	所 在 地：沖縄県豊見城市字豊見城（豊見城城址公園跡地内） 敷地面積：約3.8ヘクタール 主要用途：空手道場および展示施設 延床面積：約7,810㎡ 　道場施設　5,917㎡ 　展示施設　1,803㎡ 　特別道場　　91㎡ 建物構造：鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 建物階数：地上１階、一部（電気室等）２階 開館時期：平成29年3月4日 ■施設の主な構成要素 道場施設 　空手道場 　・沖縄伝統空手・古武道を稽古するための練習場（競技コート４面） 　・空手の大会やイベントなども実施（客席数380席） 　・空手以外の各種イベントの会場としても活用 　空手鍛錬室 　・伝統的な空手の鍛錬やトレーニングを目的とした部屋 　・空手の鍛錬具なども保管し、少人数の空手プログラムにも利用 　研修室（セミナールーム） 　・沖縄の伝統空手に関連するセミナーなどの座学、空手関係者の集会や会議などに対応 　・空手の稽古や体験プログラムにも対応 　・空手以外の使用にも貸し出し、広く県民の文化活動などに活用 展示施設 　展示室 　・沖縄伝統空手・古武道に関する展示施設 　・空手家を対象とした専門的な情報から、初心者向け、一般向けのコンテンツまで来館者に応じて多様に計画 　・観光客が気軽に楽しめるエンターテイメント性を備えた施設 　物販・飲食スペース 　・情報検索や休憩談話コーナー、物販・飲食テナント施設などで構成 　・空手家から一般観光客まで、幅広い沖縄空手会館の利用者へのサービス提供施設

事業概要（続き）	その他施設 特別道場 ・空手発祥の地であることを顕示するシンボル施設 ・一般の利用とは区別し、高段者の昇段試験や空手の日等の演武などに限定した利用により、尊厳性を高める施設
経　　緯	・平成23年度　整備調査事業（基本構想） ・平成24年度　基本計画、建設場所選定 ・平成25年度　基本設計 ・平成25～26年度　実施設計 ・平成26年度　名称決定 ・平成26～28年度　沖縄空手会館新築工事 造成工事、展示棟工事、空手道場棟工事、特別道場工事、外構工事 ・平成28年10月13日　指定管理者が沖縄観光コンベンションビューローに決定 ・平成29年3月4日　供用開始予定
現状及び見直し	・日本を代表する武道であり、今や世界中で１億人以上の愛好者がいるといわれる「空手」の発祥の地である沖縄県では、沖縄伝統空手・古武道を独自の文化として保存･継承･発展させるため、「空手発祥の地・沖縄」を国内外に発信し、伝統空手の神髄を学ぶ拠点として、沖縄空手会館の建設に着手している。 ・沖縄空手会館は、「空手発祥の地・沖縄」で育まれてきた沖縄伝統空手・古武道を伝える有形のシンボルとなる施設で、主要な機能は、空手・古武道に関する情報発信や、保存･継承･発展に資するセミナー、大会等の開催、空手の体験や学習機会の提供などである。 ・展示施設には、眺めの良い景色を見ながら食事を楽しめる飲食スペース、空手に関連した商品も購入できる物販スペースを備え、空手関係者だけでなく、広く一般県民や観光客の利用も想定している。
進捗状況	・平成28年度当初予算額は約11億7,500万円で、平成29年3月4日の開館に向け、現在、外構工事が進捗中である。
熟　　度	□ 構想段階　□ 計画段階　☑ 工事段階　□ 開業・供用段階

完成イメージ図



整備状況

特別道場（平成28年９月）

道場施設（平成28年6月）

展示施設外壁（同）

図･画像はすべて沖縄県文化観光スポーツ部空手振興課提供

●りゅうぎん調査● 県内の

景気動向

概況 2016年10月

景気は、拡大の動きが強まる

消費関連では、スーパーが前年を上回る

観光関連では、入域観光客が前年を上回る

10月の県内景気をみると、消費関連では、百貨店は台風の影響や衣料品や身の回り品の動きが鈍かったことから前年を下回り、スーパーは飲料需要の増加や台風による備蓄需要の増加などにより前年を上回った。耐久消費財では、新車販売はレンタカー需要が好調で普通自動車や軽自動車が伸長したことから前年を上回り、電気製品卸売は冷蔵庫や白物家電が減少したことなどから前年を下回った。

建設関連では、公共工事は国、独立行政法人等・その他が減少したことから前年を下回った。建築着工床面積（９月）は居住用、非居住用ともに増加したことから前年を上回り、新設住宅着工戸数（９月）は持家、貸家が増加したことから前年を上回った。建設受注額は、公共工事は増加したが民間工事は減少したことから前年を下回った。

観光関連では、入域観光客数は国内客、外国客ともに増加したことから、引き続き前年を上回った。主要ホテルでは、稼働率、売上高、宿泊客室単価ともに前年を上回った。

総じてみると、消費関連、観光関連が好調に推移し、建設関連も概ね好調なことから、県内景気は拡大の動きが強まっている。

消費関連

百貨店売上高は、台風の影響で臨時休業日があったことや、気温が高く推移し衣料品や身の回り品の動きが鈍かったことなどから２カ月ぶりに前年を下回った。スーパー売上高は、衣料品は秋物商品の動きが鈍かったことなどから減少したが、食料品は、飲料の需要が増加したことや台風による備蓄需要などで19カ月連続で前年を上回った。新車販売台数は、レンタカー需要が好調で普通自動車や軽自動車が伸長したことなどから２カ月ぶりに前年を上回った。電気製品卸売販売額は、冷蔵庫などの白物家電や太陽光発電の需要が減少したことなどから、４カ月ぶりに前年を下回った。

先行きは、高い消費マインドや外国人観光客の増加などから引続き好調を維持するとみられる。

建設関連

公共工事請負金額は、国、独立行政法人等・その他が減少したことから、４カ月ぶりに前年を下回った。建築着工床面積（９月）は、居住用、非居住用ともに増加したことから２カ月ぶりに前年を上回った。新設住宅着工戸数（９月）は、分譲、給与は減少したが、持家、貸家は増加したことから２カ月ぶりに前年を上回った。県内主要建設会社の受注額は、公共工事は増加したが、民間工事は減少したことから、４カ月ぶりに前年を下回った。建設資材関連では、セメント、生コンは民間工事向け出荷の減少などにより前年を下回った。鋼材は単価の低下などから前年を下回り、木材は住宅関連工事向け出荷の増加などから前年を上回った。

先行きは、公共工事や新設住宅着工が高水準で推移することが予想され、引き続き概ね好調な動きが続くものとみられる。

観光関連

入域観光客数は、49カ月連続で前年を上回った。国内客は７カ月連続で前年を上回り、外国客は39カ月連続で前年を上回った。方面別では台湾、中国本土、韓国などからの入域が観光客数増加に寄与した。

県内主要ホテルは、稼働率、売上高、宿泊客室単価ともに前年を上回った。主要観光施設入場者数は７カ月連続で前年を上回った。ゴルフ場は、入場者数、売上高ともに３カ月連続で前年を下回った。

先行きは、外国客の旺盛な旅行需要を背景に、好調に推移するものとみられる。

雇用関連・その他

新規求人数は、前年同月比8.4％減となり３カ月ぶりに前年を下回った。産業別にみると、製造業、宿泊業・飲食サービス業などで増加し、卸売業・小売業、サービス業などで減少した。有効求人倍率（季調値）は1.00倍と、前月より0.04ポイント上昇した。完全失業率（季調値）は3.9％と前月より0.3％ポイント悪化した。

消費者物価指数（総合）は、食料や被服及び履物などの上昇により、前年同月比0.3％増と６カ月ぶりに前年を上回った。

企業倒産は、件数が２件で前年同月を１件下回った。負債総額は２億7,000万円となり、前年同月比18.9％の減少だった。

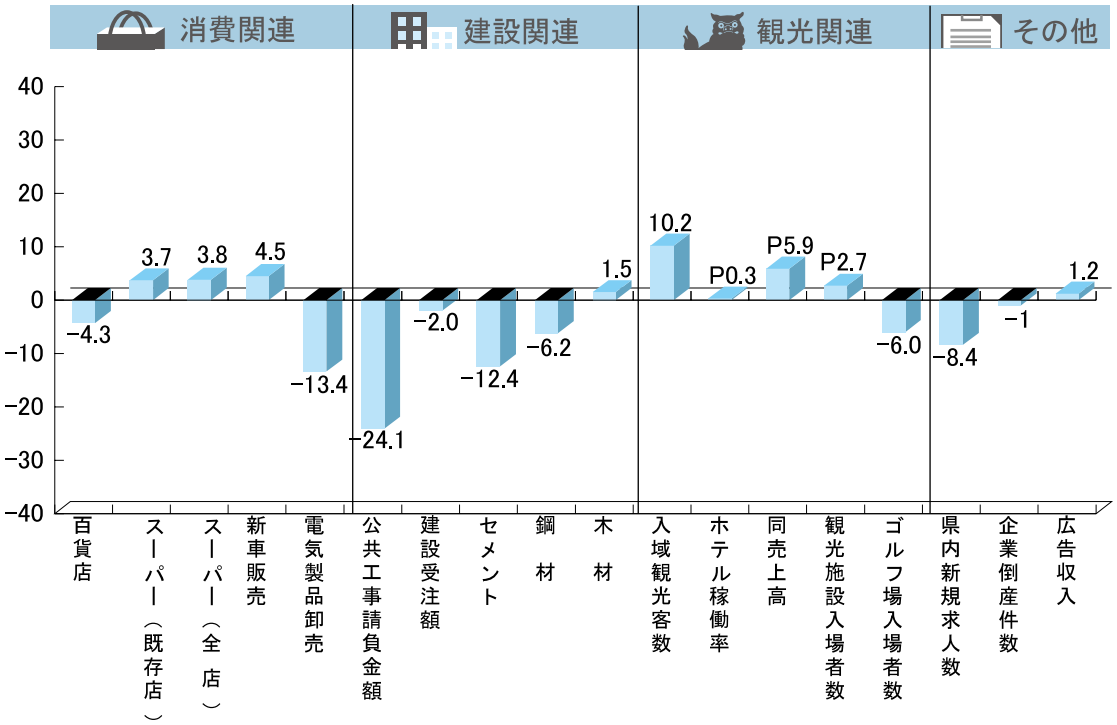
2016.10 りゅうぎん調査

増減率（%）

	前年同月比		前年同期比（2016.8－2016.10）	
消費関連				
（1）百貨店（金額）		▲ 4.3		▲ 1.0
（2）スーパー（既存店）（金額）		3.7		1.7
（3）スーパー（全店）（金額）		3.8		2.0
（4）新車販売（台数）		4.5		3.8
（5）電気製品卸売（金額）		▲ 13.4		▲ 3.2
建設関連				
（1）公共工事請負金額（金額）		▲ 24.1		▲ 2.9
（2）建築着工床面積（m^2）	（9月）	33.9	（7–9月）	▲ 8.9
（3）新設住宅着工戸数（戸）	（9月）	12.2	（7–9月）	▲ 9.1
（4）建設受注額（金額）		▲ 2.0		7.7
（5）セメント（トン数）		▲ 12.4		▲ 13.8
（6）生コン（m^3）		▲ 9.7		▲ 16.5
（7）鋼材（金額）		▲ 6.2		▲ 9.4
（8）木材（金額）		1.5		▲ 7.9
観光関連				
（1）入域観光客数（人数）		10.2		12.1
うち外国客数（人数）		34.2		40.2
（2）県内主要ホテル稼働率	（前年同月差）	P 0.3	（前年同期差）	P 1.4
	（実数）	P 84.8	（実数）	P 88.2
（3）〃 売上高（金額）		P 5.9		P 4.2
（4）観光施設入場者数（人数）		P 2.7		P 3.1
（5）ゴルフ場入場者数（人数）		▲ 6.0		▲ 4.1
（6）〃 売上高（金額）		▲ 6.1		▲ 4.0
その他				
（1）県内新規求人数（人数）		▲ 8.4		4.8
（2）有効求人倍率（季調値）	（実数）	1.00	（実数）	0.99
（3）消費者物価指数（総合）		0.3		▲ 0.1
（4）企業倒産件数（件数）	（前年同月差）	▲ 1	（前年同期差）	▲ 9
（5）広告収入（県内マスコミ）（金額）	（9月）	1.2	（7–9月）	▲ 1.5

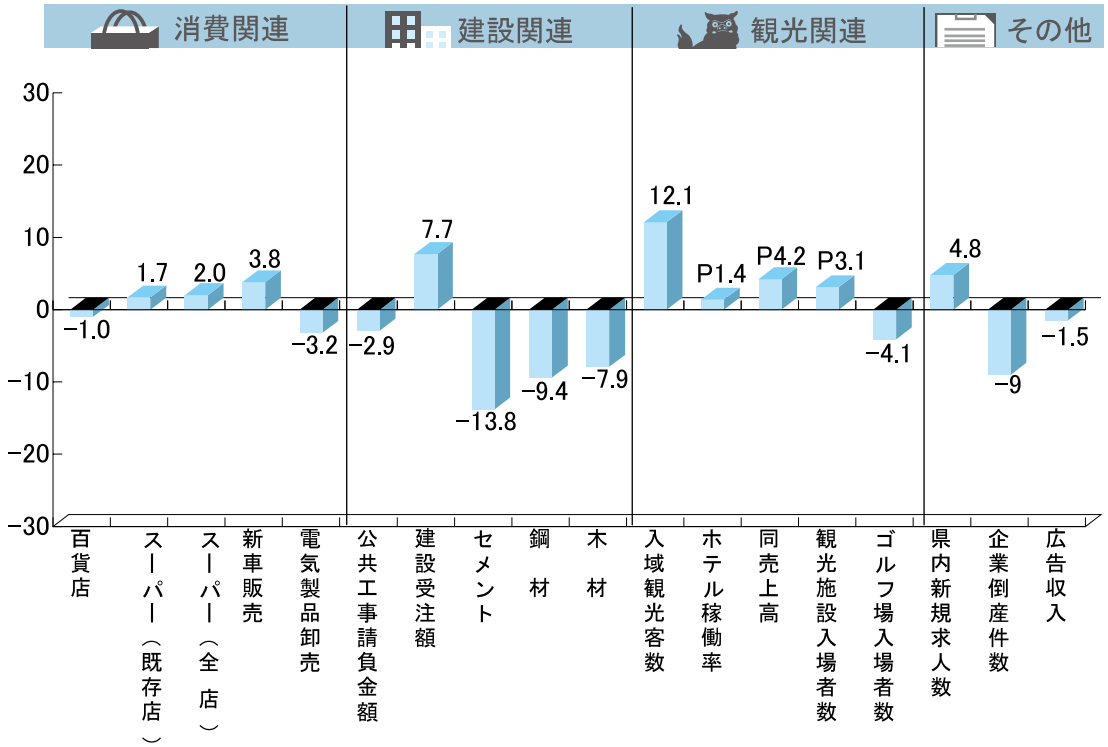
（注1）公共工事請負金額は西日本建設業保証株式会社沖縄支店調べ。建築着工床面積、新設住宅着工戸数は国土交通省調べ。
県内新規求人数、有効求人倍率は沖縄労働局調べ。入域観光客数、消費者物価指数は沖縄県調べ。
企業倒産件数は東京商工リサーチ沖縄支店調べ。Pは速報値。
（注2）百貨店は、2014年９月より調査先が一部変更となった。
（注3）2012年５月より外国客の入域観光客数を掲載した。
（注4）主要ホテルは、2016年7月より調査先を26ホテルから25ホテルとした。
（注5）2016年７月より企業倒産件数の前年同期差は、３カ月の累計件数の差とする。

項目別グラフ　単月 2016.10



（注）広告収入は16年9月分。数値は前年比（%）。
ホテル稼働率（%ポイント）、企業倒産件数（件）は前年差。Pは速報値。

項目別グラフ　3カ月 2016.8〜2016.10



（注）広告収入は16年7月〜16年9月分。数値は前年比（%）。
ホテル稼働率（%ポイント）は前年差。企業倒産件数（件）は3カ月の累計件数の前年差。Pは速報値。

消費関連

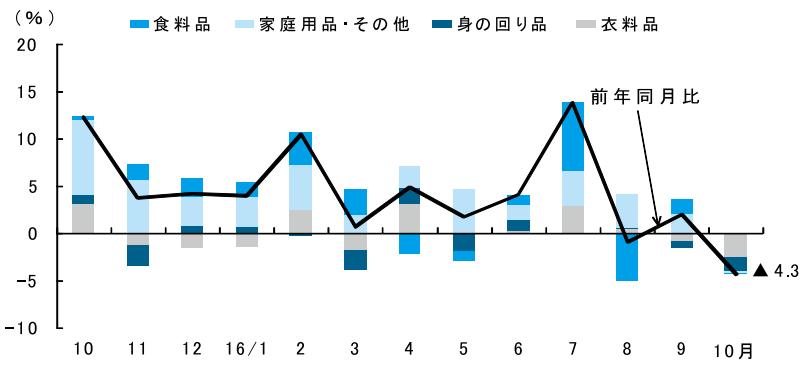
❶百貨店売上高（前年同月比）

※棒グラフは品目別寄与度

2カ月ぶりに減少

・百貨店売上高は、台風18号の接近により国慶節期間中に臨時休業日があり前年同月比4.3％減と２カ月ぶりに前年を下回った。食料品は、生鮮食品の価格高騰の影響などから減少し、家庭用品・その他は、前年より外国人観光客の消費が鈍かったことなどから減少した。衣料品および身の回り品は、前年より気温が高く推移し季節商品の需要が弱かったことから減少した。

・品目別にみると、食料品（同0.5％減）、家庭用品・その他（同0.1％減）、身の回り品（同17.7％減）、衣料品（同6.9％減）は減少した。



（注）2014年9月より調査先百貨店が一部変更となった。
出所：りゅうぎん総合研究所

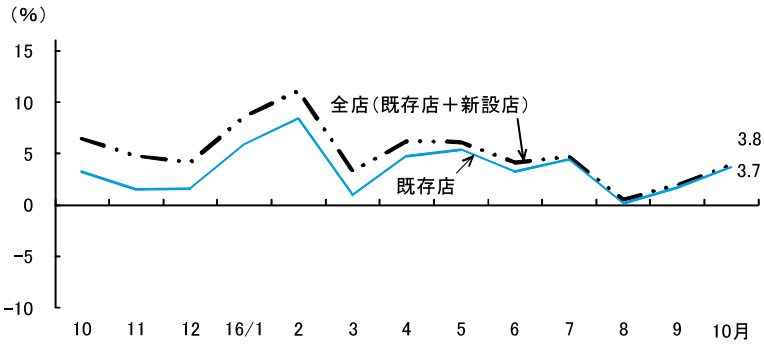
❷スーパー売上高（前年同月比）

全店ベースは19カ月連続で増加

・スーパー売上高は、既存店ベースでは前年同月比3.7％増と19カ月連続で前年を上回った。

・食料品は、台風18号の本島接近による備蓄需要や気温が高く推移したことで飲料の需要が伸長したことなどから同4.3％増となった。衣料品は、台風や気温が高かった影響から秋物衣料の動きが鈍く同4.0％減だった。住居関連は、寝具などの季節商品の需要は減少したものの、日用雑貨や化粧品の売上が好調だったことなどから同3.6％増となった。

・全店ベースでは3.8％増と19カ月連続で前年を上回った。



出所：りゅうぎん総合研究所

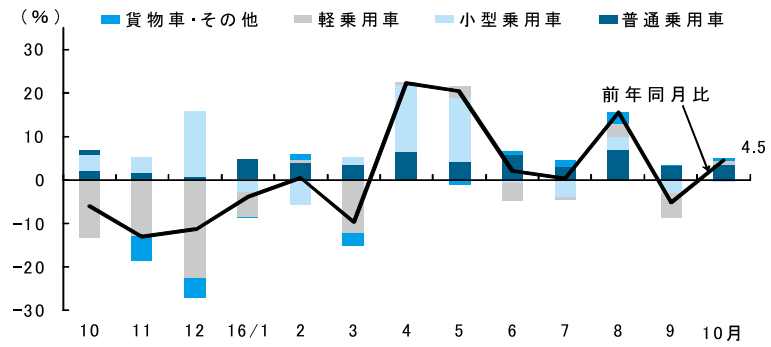
❸新車販売台数（前年同月比）

※棒グラフは車種別寄与度

2カ月ぶりに増加

・新車販売台数は3,095台となり、前年同月比4.5％増と２カ月ぶりに前年を上回った。普通自動車はレンタカー需要が好調で、うち普通乗用車は新型車投入効果などで増加したことから前年を上回った。軽乗用車もレンタカー需要が伸長し前年を上回った。

・普通自動車（登録車）は1,360台（同8.0％増）で、うち普通乗用車は497台（同27.8％増）、小型乗用車は627台（同2.2％減）であった。軽自動車（届出車）は1,735台（同1.9％増）で、うち軽乗用車は1,386台（同1.6％増）であった。



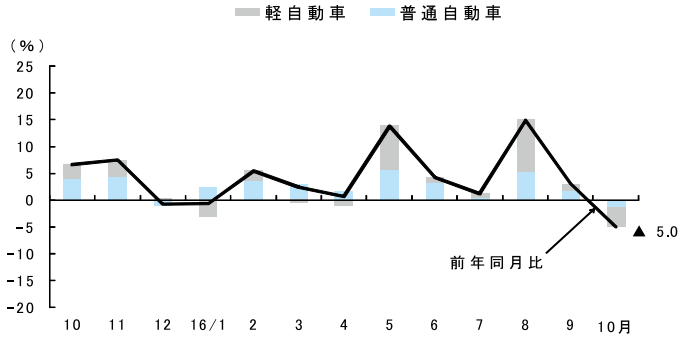
出所：沖縄県自動車販売協会

④中古自動車販売台数【登録ベース】

※棒グラフは車種別寄与度

9カ月ぶりに減少

・中古自動車販売台数（普通自動車及び軽自動車の合計、登録ベース）は１万6,765台で前年同月比5.0％減と９カ月ぶりに前年を下回った。
・内訳では、普通自動車は6,651台（同3.4％減）、軽自動車は10,114台（同6.0％減）となった。



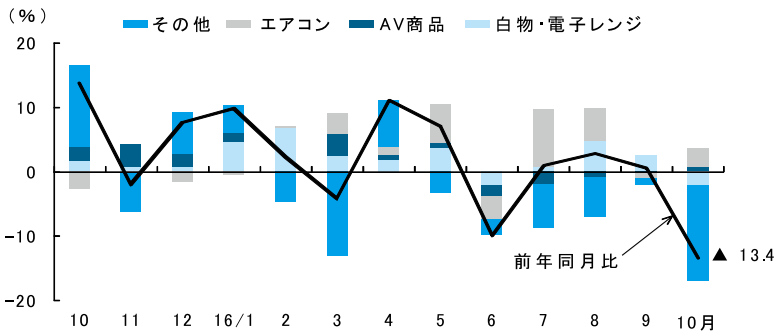
出所：沖縄県中古自動車販売協会　※登録ベース

⑤電気製品卸売販売額（前年同月比）

※棒グラフは品目別寄与度

4カ月ぶりに減少

・電気製品卸売販売額は、エアコンやＡＶ商品は堅調に推移したものの、冷蔵庫などの白物家電で夏に需要が伸長したことによる反動が見られたことや太陽光発電システムの需要減少などから前年同月比13.4％減と４カ月ぶりに前年を下回った。
・品目別にみると、ＡＶ商品ではＤＶＤレコーダーが同20.6％増、テレビが同5.9％増、エアコンが同52.4％増、白物では洗濯機が同2.4％減、冷蔵庫が同13.2％減、太陽光発電システムを含むその他は同23.2％減となった。



出所：りゅうぎん総合研究所

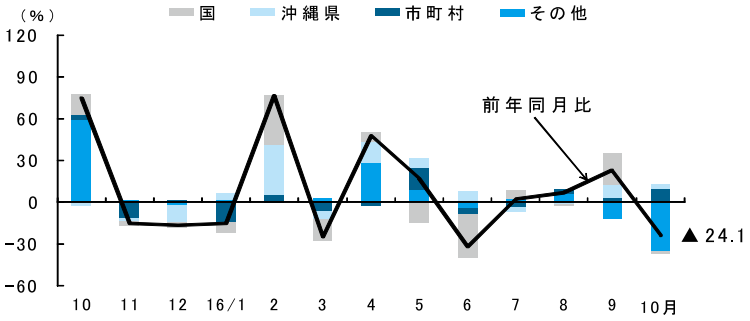
建設関連

❶公共工事請負金額（前年同月比）

※棒グラフは発注者別寄与度

4カ月ぶりに減少

・公共工事請負金額は、366億8,300万円で前年同月比24.1％減となり、国、独立行政法人等・その他が減少したことから、4カ月ぶりに前年を下回った。
・発注者別では、県（同17.1％増）、市町村（同40.9％増）は増加し、国（同9.8％減）独立行政法人等・その他（同97.4％減）は減少した。
・大型工事としては、那覇空港滑走路増設２工区埋立工事（第２次）や豊見城市新庁舎建築工事（庁舎棟）などがあった。



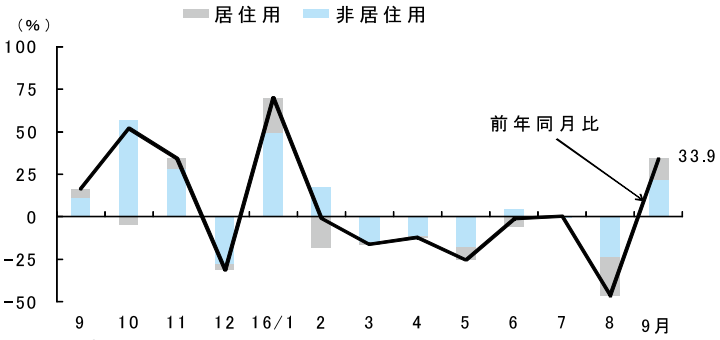
出所：西日本建設業保証株式会社沖縄支店

❷建築着工床面積（前年同月比）

※棒グラフは用途別寄与度

2カ月ぶりに増加

・建築着工床面積（９月）は21万2,784㎡となり、居住用、非居住用ともに増加したことから、前年同月比33.9％増となり、２カ月ぶりに前年を上回った。用途別では、居住用は同18.8％増、非居住用は同59.4％増となった。
・建築着工床面積を用途別（大分類）にみると、居住用では居住専用、居住産業併用は増加したが、居住専用準住宅は減少した。非居住用では、卸売・小売業用などが増加し、医療・福祉用などが減少した。



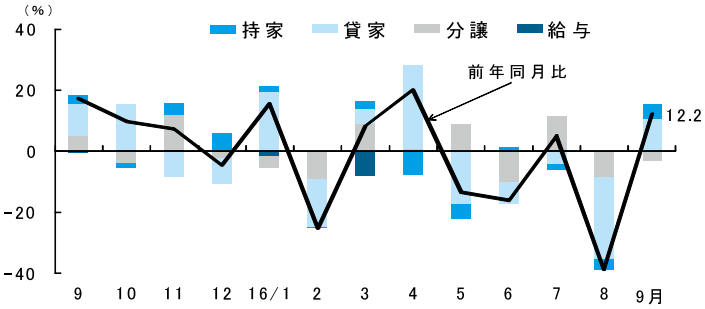
出所：国土交通省

❸新設住宅着工戸数（前年同月比）

※棒グラフは利用関係別寄与度

2カ月ぶりに増加

・新設住宅着工戸数（９月）は1,714戸となり、分譲、給与は減少したが、持家、貸家は増加したことから、前年同月比12.2％増と２カ月ぶりに前年を上回った。
・利用関係別では、持家（355戸）が同26.3％増、貸家（1,278戸）が同14.4％増、分譲（80戸）が同35.5％減、給与（1戸）が同80.0％減と減少した。



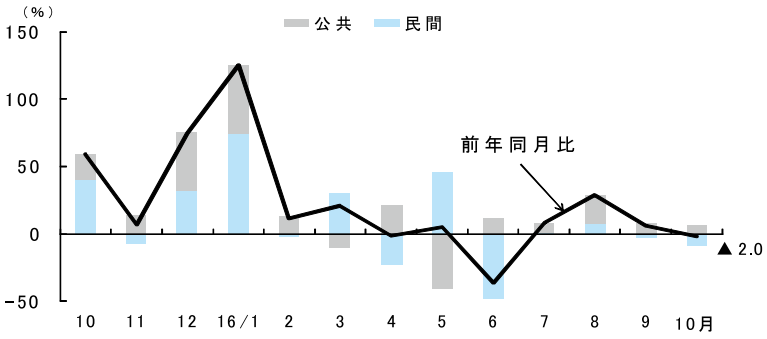
出所：国土交通省　※給与は、社宅や宿舎などのこと。

④ 建設受注額（前年同月比）

※棒グラフは発注者別寄与度

4カ月ぶりに減少

・建設受注額（調査先建設会社：20社）は、公共工事は増加したが、民間工事は減少したことから、前年同月比2.0％減と４カ月ぶりに前年を下回った。
・発注者別では、公共工事（同16.0％増）は５カ月連続で増加し、民間工事（同14.9％減）は２カ月連続で減少した。

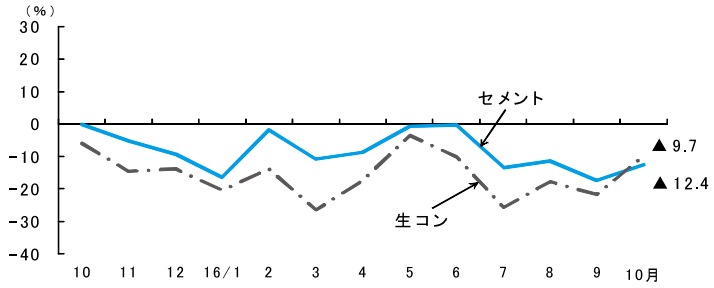


出所：りゅうぎん総合研究所

⑤ セメント・生コン（前年同月比）

セメント、生コンともに13カ月連続で減少

・セメント出荷量は７万8,136トンとなり、前年同月比12.4％減と13カ月連続で前年を下回った。
・生コン出荷量は14万5,052㎥で同9.7％減となり、公共工事における海事工事向け出荷や、民間工事における医療関連向け出荷の減少などから13カ月連続で前年を下回った。
・生コン出荷量を出荷先別にみると、公共工事では、学校関連向け出荷などが増加し、海事工事向け出荷などが減少した。民間工事では、分譲マンション向け出荷などが増加し、医療関連向け出荷などが減少した。

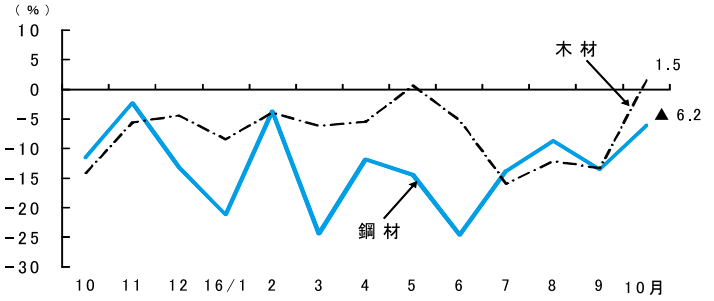


出所：りゅうぎん総合研究所

⑥ 鋼材・木材（前年同月比）

鋼材は22カ月連続で減少、木材は5カ月ぶりに増加

・鋼材売上高は、単価の低下や工事の進捗が鈍いことなどから、前年同月比6.2％減と22カ月連続で前年を下回った。
・木材売上高は、住宅関連工事向け出荷の増加などから同1.5％増と５カ月ぶりに前年を上回った。



出所：りゅうぎん総合研究所

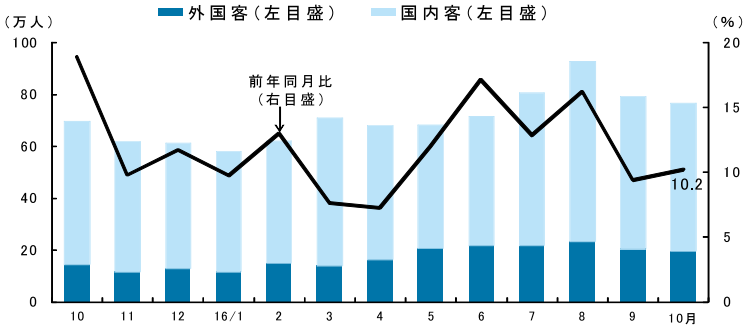
観光関連

❶ 入域観光客数（実数、前年同月比）

49カ月連続で増加

・入域観光客数は、前年同月比10.2％増の76万7,900人と、49カ月連続で前年を上回った。国内客、外国客ともに増加した。国内客は、同3.9％増の57万3,200人となり７カ月連続で前年を上回った。

・路線別では、空路は69万3,800人（同6.5％増）と49カ月連続で前年を上回った。海路は７万4,100人（同62.9％増）と17カ月連続で前年を上回った。



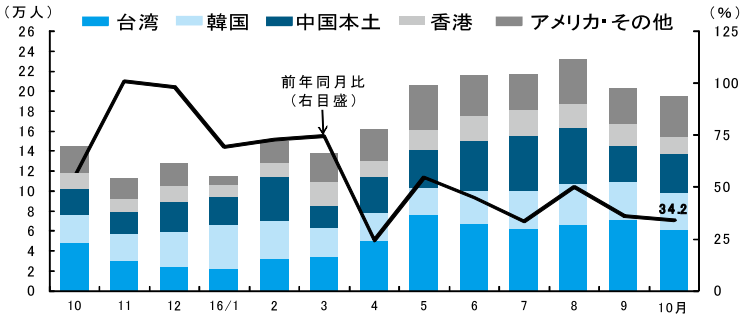
出所：沖縄県観光政策課

❷ 入域観光客数【外国客】（実数、前年同月比）

39カ月連続で増加

・入域観光客数（外国客）は、航空路線の拡充やクルーズ船の寄港回数の増加などから前年同月比34.2％増の19万4,700人となり、39カ月連続で前年を上回った。

・国籍別では、台湾６万1,300人（同26.7％増）、中国本土３万8,000人（同45.6％増）、韓国３万7,400人（同38.5％増）、香港１万7,000人（同4.9％増）、アメリカ・その他４万1,000人（同49.6％増）であった。



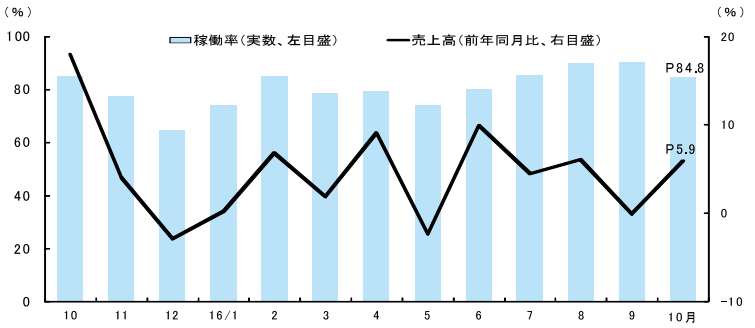
出所：沖縄県観光政策課

❸ 主要ホテル稼働率・売上高（実数、前年同月比）

稼働率は3カ月連続で上昇、売上高は2カ月ぶりに増加

・主要ホテル（速報値）は、客室稼働率は84.8％となり、前年同月比0.3％ポイント上昇し３カ月連続で前年を上回った。売上高は同5.9％増と２カ月ぶりに前年を上回った。（9月確定値は▲0.1％）

・那覇市内ホテル（速報値）は、客室稼働率は82.8％と同0.2％ポイント上昇し２カ月ぶりに前年を上回り、売上高は同5.0％増と２カ月ぶりに前年を上回った。リゾート型ホテルは、客室稼働率は85.6％と同0.4％ポイント上昇して３カ月連続で前年を上回り、売上高は同6.2％増と５カ月連続で前年を上回った。



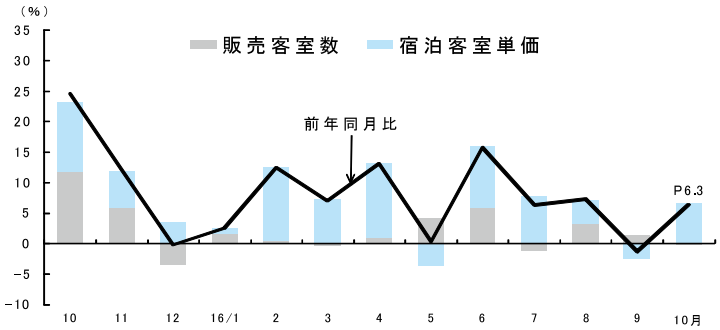
出所：りゅうぎん総合研究所

④主要ホテル宿泊収入（前年同月比）

※棒グラフは客室数・単価別寄与度

2カ月ぶりに増加

・主要ホテル売上高のうち宿泊収入（速報値）は、販売客室数（数量要因）は減少したが、宿泊客室単価（価格要因）は上昇し、前年同月比6.3％増と２カ月ぶりに前年を上回った。
・那覇市内ホテル（速報値）は、販売客室数、宿泊客室単価ともに上昇し、同10.1％増と２カ月ぶりに前年を上回った。リゾート型ホテルは、販売客室数は減少、宿泊客室単価は上昇し、同5.2％増と２カ月ぶりに前年を上回った。

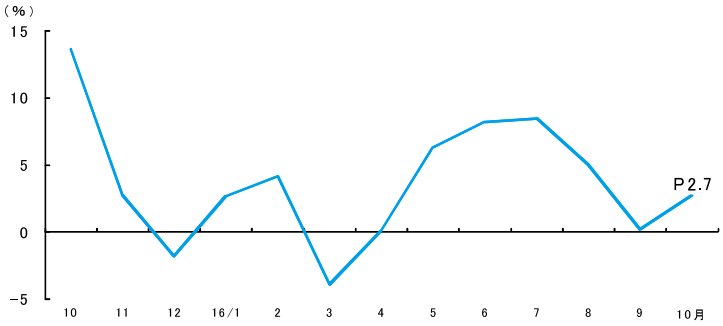


出所：りゅうぎん総合研究所

⑤主要観光施設の入場者数（前年同月比）

7カ月連続で増加

・主要観光施設（速報値）の入場者数は、前年同月比2.7％増となり、７カ月連続で前年を上回った。

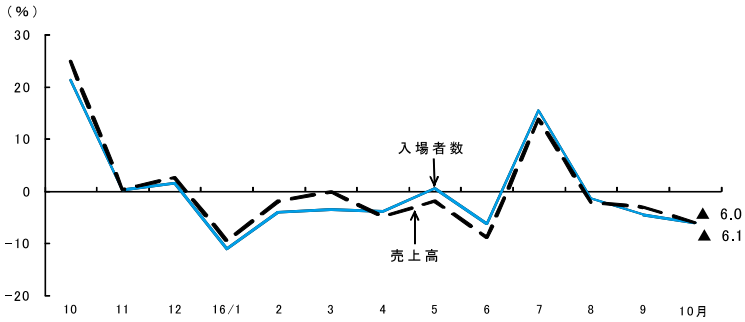


出所：りゅうぎん総合研究所

⑥主要ゴルフ場入場者数・売上高（前年同月比）

入場者数、売上高ともに3カ月連続で減少

・主要ゴルフ場の入場者数は、前年同月比6.0％減と３カ月連続で前年を下回った。県内客、県外客ともに前年を下回った。
・売上高は同6.1％減と３カ月連続で前年を下回った。



出所：りゅうぎん総合研究所　（注）調査先は8施設（うち県外客については6施設）からなる。

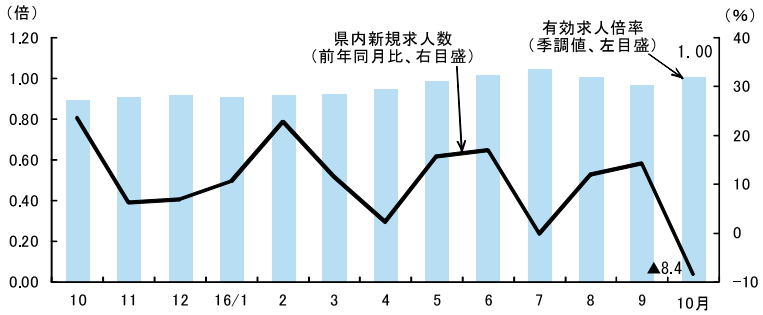
雇用関連・その他

❶ 雇用関連（新規求人数と有効求人倍率）

新規求人数は減少、有効求人倍率(季調値)は上昇

・新規求人数は、前年同月比8.4％減となり３カ月ぶりに前年を下回った。産業別にみると、製造業、宿泊業・飲食サービス業などで増加し、卸売業・小売業、サービス業などで減少した。有効求人倍率（季調値）は1.00倍と、前月より0.04ポイント上昇した。

・労働力人口は、71万8,000人で同1.3％増となり、就業者数は、69万2,000人で同2.7％増となった。完全失業者数は２万6,000人で同25.7％減となり、完全失業率（季調値）は3.9％と前月より0.3％ポイント悪化した。



出所：沖縄労働局
（注）有効求人倍率は、2015年12月以前の数値について新季節指数へ遡って改訂した。

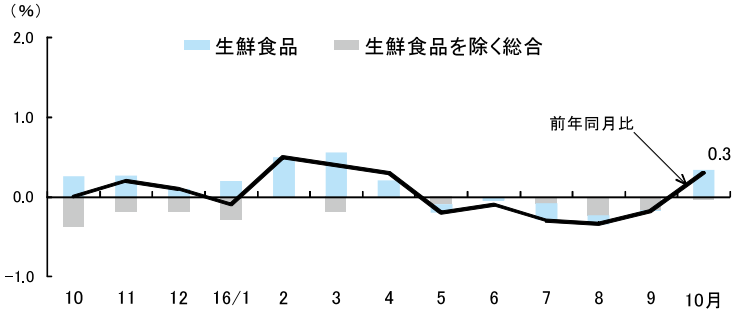
❷ 消費者物価指数【総合】（前年同月比）

※棒グラフは品目別寄与度

6カ月ぶりに上昇

・消費者物価指数は、前年同月比0.3％増と６カ月ぶりに前年を上回った。生鮮食品を除く総合は前年同月と同数で同水準となった。

・品目別の動きをみると、食料や被服及び履物などが上昇し、光熱・水道などは下落した。



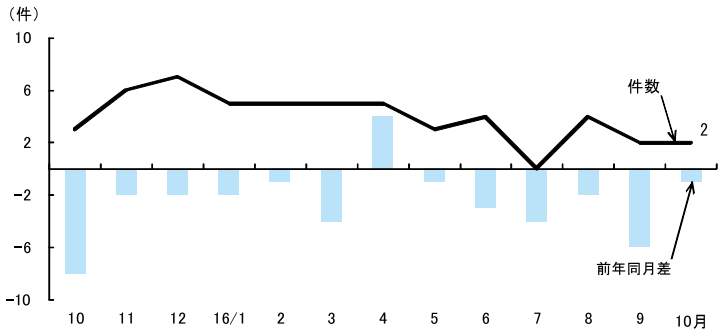
出所：沖縄県（注1）端数処理の関係で寄与度の合計は前年比と一致しないことがある。
（注2）2016年7月より2015年=100に改定された。

❸ 企業倒産

件数、負債総額ともに減少

・倒産件数は、２件で前年同月を１件下回った。業種別では、建設業１件（同数）、不動産業１件（同１件増）であった。

・負債総額は、２億7,000万円となり、前年同月比18.9％の減少だった。



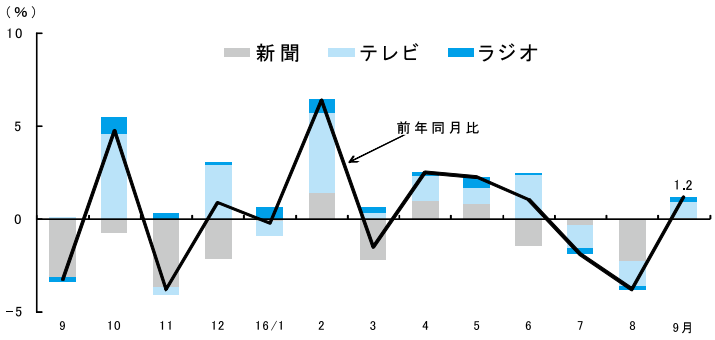
出所：東京商工リサーチ沖縄支店
（注）負債総額1,000万円以上

④広告収入【マスコミ】(前年同月比)

※棒グラフはメディア別寄与度

3カ月ぶりに増加

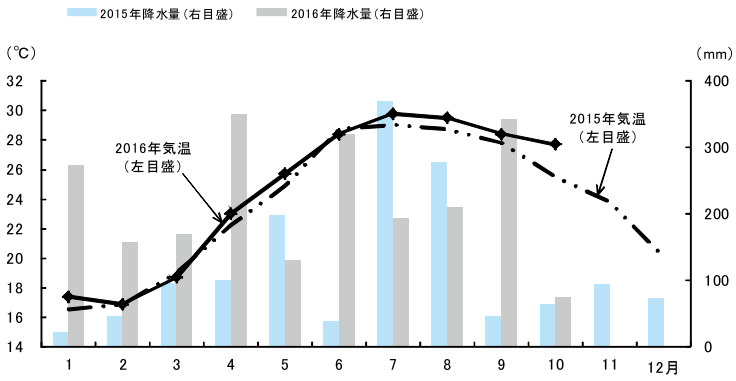
・広告収入(マスコミ:9月)は、前年同月比1.2%増となり、3カ月ぶりに前年を上回った。



出所:りゅうぎん総合研究所

参考 気象:平均気温・降水量【那覇】

・平均気温は27.7℃となり、平年(25.2℃)、前年同月(25.5℃)より高かった。降水量は75.5mmと前年(63.5mm)より多かった。
・沖縄地方は、高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、台風や前線、湿った空気の影響で曇りや雨となる日もあった。台風第18号の影響で沖縄本島地方は3日から4日にかけて大荒れの天気となった。平均気温は戦後最高の高さとなり、降水量は少なく、日照時間は平年並みだった。



出所:沖縄気象台

ジェイ・リート（不動産投資法人）

県内 ホテルへ投資７割

琉球銀行　古波蔵支店長
小林　有三

2016年７月時点の基準地価が９月に公表されました。沖縄県内の地価（全用途）は、14年に前年比で上昇に転じて以来、３年連続で上昇となりました。

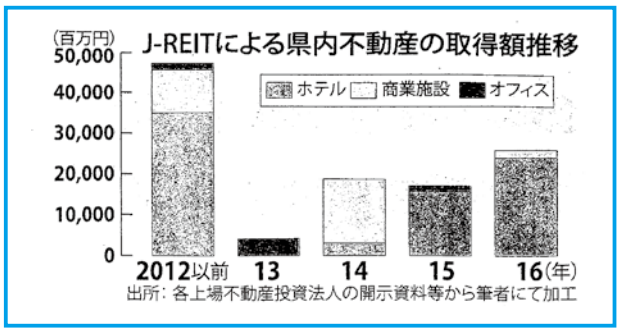
全国平均では依然下落傾向が続く中、沖縄の地価は三大都市圏（東京圏・大阪圏・名古屋圏）並みの好調な動きとなっています。原因としては、人口増加や観光需要等が挙げられています。

県内では、個人の住宅取得や小口のアパート投資が活発です。一方、大口の不動産投資市場では、J-REIT（上場不動産投資法人、以下「リート」）の存在が大きくなってきています。

リートとは、投資家から集めた資金で不動産を購入し、その賃貸収入や売買益を投資家に分配する法人のことを指しますが、沖縄の不動産市場にもリートマネーが投入されていることはあまり知られていないかもしれません。

実際、県内のホテルや商業施設、オフィスビルの一部はリートによって取得されており、当店の近隣地域にも点在しています。グラフの通り、リートによる県内不動産の取得額はこれまで延べ１千億円を超えており、物件のタイプでみるとホテルへの投資が７割近くを占めている状況です。

リート全体の市場規模（取得価格総額で15兆円程度）からすると、沖縄への投資額はまだ多くはありませんが、県内景気が拡大を続ける中で、今後リートによる県内投資が増加していく可能性もあると思われます。



地域の商工会

小規模事業者の応援団

琉球銀行　真栄原支店長
瑞慶山　実

県内各地の商工会は、小規模事業者の発展のために積極的に経営支援を行っています。ここでは宜野湾市商工会を紹介します。

同商工会は、1973年に設立された40年以上の歴史のある商工会です。2016年４月現在の会員数は特別会員を含めて1,892名、県内ではうるま市商工会に次ぐ規模です。組織は総代会、理事会、業種別部会（７部会）、青年部、女性部、委員会（８委員会）で構成されています。基本方針に「小規模事業者の活力なくしては地域経済の活性化はあり得ず」をかかげ、会員から頼りになる商工会を目指しています。特に、事業者の課題解決に向け、提案型の支援を推進しているのが特徴です。

経営支援の具体的な内容は①経営の相談（経営相談・支援、税務相談・経営指導、金融相談・斡旋、取引・販路開拓支援、労務相談）②各種事務代行（労働保険の事務代行、記帳事務代行・記帳機械化）③各種共済④業務改善助成金の案内－などです。

同商工会の特筆すべき点は、経営指導員による相談および指導の件数が多いことです。経営指導員一人当たりの件数でみると、県内平均790件に対して宜野湾市は913件となっています。同様に金融斡旋の金額をみると、県内平均１億600万円に対して宜野湾市は１億7800万円と、これも県内平均を大きく上回っています。

商工会は事業者にとって心強い応援団であり、積極的に活用することで事業の成長と地域の活性化が図られています。

経営改善普及事業

	指導回数	金融斡旋
宜野湾市商工会	913件	178百万円
沖縄県平均	790件	106百万円
差異	+123件	+72百万円

※経営指導員一人当たり

出所　2015年度商工会要覧・実態調査

農業の課題

大規模化や若手増が鍵

琉球銀行コンサルティング営業部調査役
比嘉　盛樹

沖縄県の牛肉や豚肉、紅イモなどは、全国的にも知名度が高く人気を集めています。近年では、香港を中心に農産物の輸出も伸びてきています。今後、当県の農業をさらに発展・拡大させていくためには、６次産業化や合併、他業種からの参入などによる農業の大規模化が必要となってきそうです。

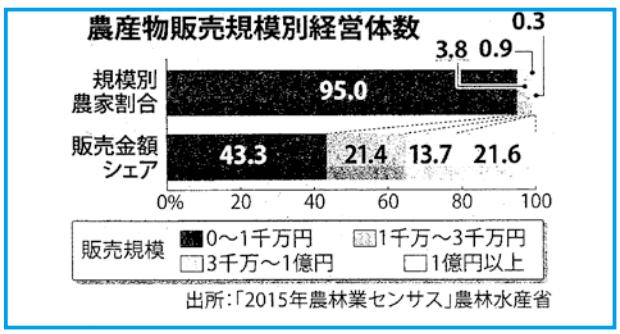
農林業センサスによれば、県内には約１万５千の農業経営体が存在します。そのうちの5.0%にあたる販売金額１千万円以上の経営体が、全販売額の約６割となる約209億円を稼ぎ出しています（筆者試算）。

さらに、最上位層に位置する売り上げ１億円以上の経営体だけで、販売額の２割を稼ぎ出しています。

日本全体をみても同様で、約９%の１千万円以上の経営体が全販売額の７割を占めています。

農業の現状は一般に「農家数が減少傾向にあり、農家の就農人口も減少し高齢化が進んでいます。農業生産額は横ばいで推移していますが、耕作放棄地は増加傾向にあります。県内の農業を取り巻く環境は厳しい」といった、どちらかといえばマイナスのイメージで語られることが多いようです。しかし、実は県内農業販売額の約６割は、販売額１千万円以上の優良農家によって支えられています。

農業経営者数もほとんどの世代で減少している中、20～30代の若手の経営者が若干ながら増えています。農業の大規模化が進んで若手農業経営者が増加すれば、これからの発展が期待できそうです。



出所：「2015年農林業センサス」農林水産省

本部半島の観光

EV車導入 高まる期待

琉球銀行　本部支店長
嘉陽　裕史

「ちゅらまーい Ha:mo（ハーモ）」をご存じでしょうか。ことし１月から本部町観光協会、今帰仁村観光協会、トヨタ自動車、JTBグループが連携して進めている超小型ＥＶ（一人乗り電気自動車）を利用した観光アトラクションです。

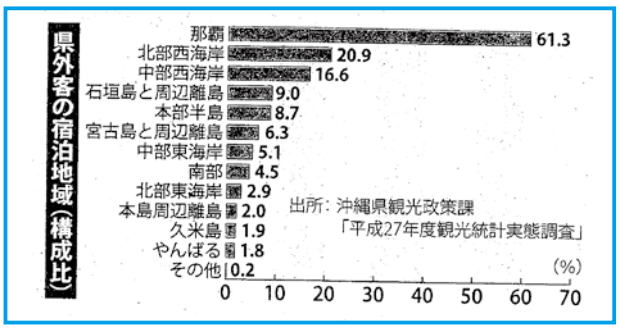
沖縄県の入域観光客数は好調に推移しています。その中で本部半島は、美ら海水族館をはじめ世界遺産の今帰仁城跡など県内有数の観光スポットを持っており、観光客の約60%が訪れる集客力のある地域です。しかし本部半島での宿泊は、観光客の８%程度にとどまっており、通過型観光地になっているのが現状です。

そこで、超小型ＥＶを利用した新しい回遊方法「ちゅらまーい Ha:mo（ハーモ）」の導入が進められました。

道が狭く通常の車では乗り入れしにくい観光スポットにもアクセスができ、ゆっくりと見て回る楽しみを体験させてくれます。環境にもやさしい観光アトラクションとなっています。

自然を身近に感じながら走るので、目に入る景色がぐんと近くなり、また地元の皆さんと触れ合える機会も多くなります。それによって新しい発見が生まれ、感動の体験を味わうことができます。観光スポットまでのコースは、安全でスムーズに到達できるように設計されており、快適に走行できるのも特徴です。

現在、本部町、今帰仁村、名護市、伊江村で実証実験中です。これによって同地域の着地型観光へのステップアップが期待されています。



出所：沖縄県観光政策課「平成27年度観光統計実態調査」

教育ローンもりゅうぎん

りゅうぎん教育ローン

県内地銀唯一！

安心の団信生命保険付き

万が一のときもローン残高が０円

合格前の事前予約OK

合格の３ケ月前から審査可能

（+0.2%で団体信用生命保険の付保が可能です）　※団信付保は、しあわせの教育ローン（証書貸付型）のみ

幼稚園から大学院、塾の費用までの教育にかかる全般に、ご利用になれます。

- 入学金
- 入居先の敷金・家賃など
- 留学費用
- 在学期間中の仕送り
- 他行の教育を目的としたローンの借換

選べる２タイプ！

お借入れ枠設定型	しあわせの合格バンザイ	最高1,000万円まで	※有担保の場合
一括お借入れ型	しあわせの教育ローン	最高2,000万円まで	※有担保の場合

詳しくは、りゅうぎん窓口または下記のフリーコールまでお問い合わせください。

フリーコール **0120-38-8689**（サア ハローバンク）

受付／9:00~22:00
（銀行休業日は除きます。）

琉球銀行

ご注意：金利情勢の動向によっては適用金利を変更する場合がございます。審査の結果によってはご希望に添えない場合がございます。

平成28年8月31日現在

経営情報

提供:太陽グラントソントン税理士法人

Grant Thornton
An instinct for growth™

経理部門の基本有用情報
太陽グラントソントン
今 月 の 経 理 情 報 2016年11月

今回のテーマ

年末調整・法定調書作成でのマイナンバーの取扱いについて

今後開始される年末調整や、法定調書事務よりマイナンバーの記載が求められます。

マイナンバー取扱いに関する注意すべきポイント

取得	取得の必要がある人	年末調整の場合	従業員本人、控除対象配偶者、控除対象扶養親族
		法定調書の場合	報酬等の支払先である個人
	取得の必要がない人	年末調整の場合	控除対象配偶者、控除対象扶養義務に該当しない者
		法定調書の場合	・報酬の支払先である個人　…年間税抜 5 万円以下 ・不動産賃料の支払先である個人…年間税抜 15 万円以下
	誤って取得した場合		速やかに廃棄
	マイナンバーの提供を拒否された場合		提供を求めた経過等の記録をして保管することによりマイナンバー不記載の原因の明確化 (不記載により書類が不受理となることはないが、継続的にマイナンバーの提供依頼が必要)
	取得時の本人確認		・マイナンバーカードのみ ・通知カード or ・番号記載の住民票 ＋　運転免許証等
利用	マイナンバー利用の禁止事項		マイナンバー・マイナンバーに関連性のある番号の他目的（社員番号等）での利用禁止
保管	保管期間		扶養控除申告書・源泉徴収票は 7 年間
	保管方法	紙の場合	鍵のかかるキャビネットや金庫
		電子ファイルの場合	・ＩＤ・パスワードの認証
			・鍵のかかるキャビネットや金庫に電子ファイル保存済パソコンを保管
			・サーバールームでの保管の場合は立入制限
廃棄	廃　　棄	紙の場合	焼却、溶解、シュレッダー、マイナンバー部分のマスキングまたは削除
		電子ファイルの場合	機器や電子媒体の破壊、データ削除用ソフトウェア使用による削除
	留意事項		「取扱規定」に従って、廃棄記録の保存が必要
安全管理	①　組織的措置		マイナンバーの取扱い（収集・利用・保管・廃止の一連の過程。以下同じ）に関与する部門ごとで管理監督の責任者の選定、取扱規定の策定、情報漏えい等対応の体制整備
	②　人的措置		マイナンバーの取扱いに関与する部門で多数になりすぎない範囲での事務取扱担当者の明確化・監督・教育、一般従業員の教育
	③　物理的措置		パソコン等の盗難防止措置や管理区域対応の明確化
	④　技術的措置		パソコンやサーバの不正アクセスや漏えい防止の対応

お見逃しなく！

2017 年分以後の扶養控除等申告書について、給与支払者が一定の帳簿（扶養控除申告書に記載すべき本人・配偶者等の名称、住所、マイナンバー、提出すべき申告書の名称、提出日を記載したもの）を備えているときは、マイナンバーを記載せずに提出できます。

このニュースレターのバックナンバーはホームページにてご覧になれます。http:// www.grantthornton.jp

© Grant Thornton Japan. All rights reserved.

琉球銀行

貴社の回収業務の効率化と顧客満足度の向上をご支援いたします！

回収率アップ

手軽で便利なコンビニからのお支払い

貴社のお客さまは、土日祝日に関係なく、24時間365日気軽にお支払いいただけますので貴社の料金回収効率が高まります。

コスト削減

集金事務に要したコストを大幅に削減

貴社は、お客様に払込取扱票を送付するだけで、お客様から回収した資金を貴社ご指定の預金口座に入金しますので、集金事務における人件費等が大幅に削減できます。

すばやい情報提供

回収情報をすばやくご提供

回収情報を、すばやくご提供しますので消込処理・督促処理等が迅速に実行できます。また、回収資金入金日をお知らせしますので資金計画も立てやすくなります。

事務処理が楽々

電子データにより消込処理が軽減

回収情報は貴社が設定された顧客番号等を含む電子データでご提供しますので、消込処理の自動化が可能となり、事務負担が大幅に軽減できます。

コンビニ収納サービスで貴社に適した回収業務をサポートします

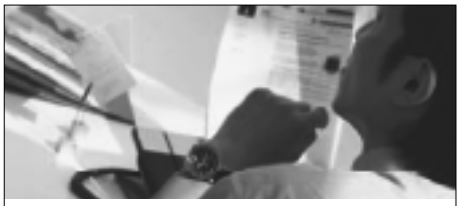
●コンビニ収納サービスが貴社のお客さまにもたらすメリット

・ライフスタイルに合わせて、いつでもどこでもコンビニでお支払いが可能になります。
・コンビニでのお支払いが可能になることで、お支払い方法のバリエーションが増えます。
・インターネット取引で、クレジットカードをお持ちでない方、カード決済を希望されない方もお支払いできます。

●当行のコンビニ収納サービスの特徴

契約は当行とだけ!
各コンビニと個別に契約いただく必要はございません。

初期投資も最小限で!
情報管理に、専用パソコンソフトや専用Web画面を提供します。



豊富な実績!
様々なノウハウがあるので、円滑にサービスを導入いただけます。

コンビニ収納サービス スタンダード

いつでも（24時間365日）どこからでも（日本全国）回収いたします。

販売代金や会費などの各種料金を、貴社に代わって当行が提携する各コンビニ店舗でお客さまから回収し、その回収情報（バーコード情報）を貴社に提供します。回収した資金は貴社の預金口座に入金するサービスです。

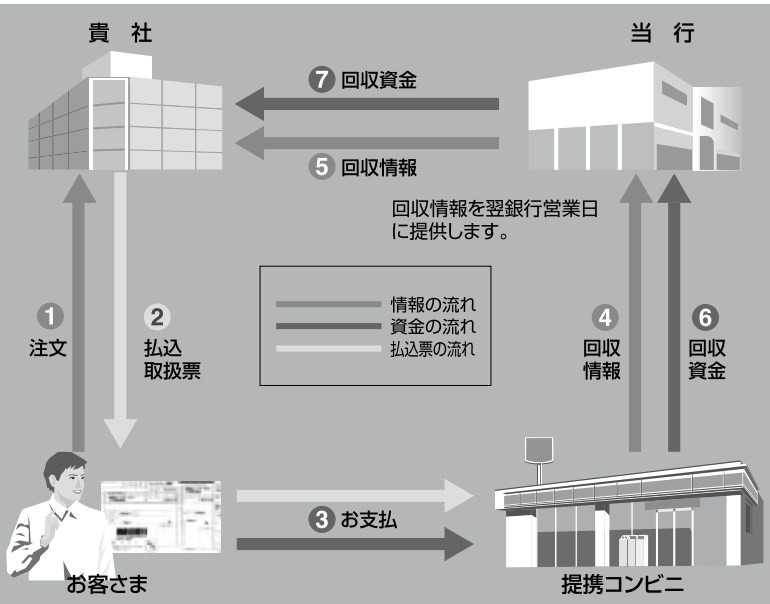
全国5万6千店舗のコンビニが貴社に代わって回収いたします。

ご利用例

塾・予備校・セミナー
授業料、入学金、検定試験受験料、パソコン講習代金、月謝、セミナー代金の回収にご利用いただけます。

不動産管理会社
家賃、駐車代金の滞った借主に対する督促を早めるためにご利用いただけます。

その他
小売業（食品、物販）、通信販売会社、ガス・石油会社、クレジットカード会社、新聞販売会社、出版会社　等



本件に関するお問い合わせ先

株式会社琉球銀行
営業推進部　公務グループ　塩崎

TEL 098-860-3470

受付時間　【平日】AM 9:00 ～ PM 5:00

平成27年5月20日

ECONOMIC DIARY

【経済日誌 沖縄×日本全国・海外 2016. 11】

沖　縄

11.1 UDS株式会社（東京都渋谷区）は、那覇市牧志に沖縄UDS株式会社（100％出資）を設立した。沖縄UDSは2018年前半に宮古島市平良下里へ地上６階建、部屋数100室の「宮古島下里ホテル（仮称）」を、同市城辺へ平屋22棟、部屋数41室の「東海岸リゾート（仮称）」を開業する予定。

11.7 株式会社サンエーは、浦添市西海岸に出店予定の大型商業施設の企画・運営を共同で行うため、株式会社パルコ（東京都豊島区）と合弁会社（株式会社サンエーパルコ）を設立することに合意したと発表した。商業施設の開業は19年夏を予定。

11.8 帝国データバンク沖縄支店が発表した「最低賃金改定に関する沖縄県企業の意識調査」（有効回答企業57社）によると、10月の最低賃金の改定により給与体系を「見直した」企業は、49.1％（全国35.0％）だった。最も低い時給は875円で、改定後の最低賃金714円を161円上回った。

11.9 沖縄国税事務所の発表によると、15年度の法人税の申告件数は22,997件（前年度比4.0％増）、申告所得金額の総額は2,392億9,700万円（同16.8％増）、申告税額の総額は514億9,100万円（5.6％増）で、いずれも過去最高となった。

11.21 沖縄地区税関の発表によると、１－９月までに県内に輸入されたワインの数量は10万3,234ℓ（前年同期比4.3％減）で、金額ベースでは2,919万9,000円（同21.7％減）だった。10年以降はチリ産ワインのシェアが拡大しており、今期の輸入数量の約60％を占めた。

11.22 海外バイヤー数が国内最大級である国際食品商談会「沖縄大交易会」が、21、22日の２日間にわたり宜野湾市の沖縄コンベンションセンターで開催された。今回で３回目の開催となり、参加企業はサプライヤーとバイヤーを合わせて460社を超え過去最多となった。

全国・海外

11.4 金融広報中央委員会が発表した16年の「家計の金融行動に関する世論調査」によると、二人以上世帯が保有する金融資産の平均値は1,078万円で15年の前回調査（1,209万円）から131万円の減額となり、株価下落による資産評価額減少などの影響を受け３年ぶりに減少した。

11.9 米国で大統領選挙が実施され、共和党候補のドナルド・トランプ氏が選挙人538人の過半数を獲得し、民主党候補のヒラリー・クリントン氏を破って勝利した。トランプ氏は17年１月20日に第45代大統領に就任する予定である。

11.14 内閣府が発表した16年７－９月期のGDP成長率（季節調整済前期比、速報値）は、実質成長率0.5％（年率2.2％）、名目成長率0.2％（年率0.8％）となり、いずれも３四半期連続のプラス成長となった。

11.15 東京商工リサーチの発表によると、16年１－９月期の太陽光関連事業者の倒産は前年同期比10.5％増の42件、負債総額は同10.9％増の185億200万円だった。買い取り価格の引き下げや競争の激化から15年を境に倒産は急増し、このペースで推移すると件数、負債総額ともに過去最多となる可能性がある。

11.16 観光庁が発表した16年７－９月期の「旅行・観光消費動向調査」（速報）によると、日本人国内旅行消費額は６兆2,065億円（前年同期比5.0％増）だった。また、日本人国内延べ旅行者数は１億8,319万人（同5.6％増）、日本人国内旅行の一人１回当たり旅行単価は33,879円（同0.6％減）となった。

11.28 日本銀行の発表によると、16年度上半期の経常利益は為替の円高に伴い外国為替関係損益が損超となったことなどから、前年同期比5,893億円減益の697億円となり、当期剰余金は同8,291億円減少の▲2,002億円の赤字となった。

沖縄県内の主要経済指標

	百貨店売上高	スーパー売上高（既存店）	スーパー売上高（全　店）	電気製品卸売額	新車販売台　数	中古自動車販売台数	公共工事請負額		建築着工床面積	
暦年	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	百万円	前年比	千平米	前年比
2013	2.5	1.0	3.4	18.1	7.1	8.9	266,778	12.2	2,137	20.8
2014	6.9	2.5	3.3	▲ 6.2	7.8	4.8	294,689	10.5	2,098	▲ 1.8
2015	14.5	3.1	5.6	▲ 6.9	7.8	2.3	321,300	9.0	2,037	▲ 2.9
2015 9	17.3	3.6	6.8	2.4	▲ 6.6	▲ 10.8	30,835	▲ 2.1	159	16.5
10	12.3	3.2	6.4	13.8	▲ 6.1	6.6	48,301	74.7	192	51.9
11	3.8	1.5	4.7	▲ 2.0	▲ 13.1	7.5	14,816	▲ 15.4	185	34.1
12	4.2	1.6	4.1	7.6	▲ 11.4	▲ 0.7	19,114	▲ 16.8	135	▲ 31.1
2016 1	4.0	5.8	8.5	9.8	▲ 3.8	▲ 0.7	12,202	▲ 15.0	215	69.9
2	10.5	8.4	11.1	2.3	0.5	5.5	44,788	76.4	154	▲ 0.7
3	0.7	1.0	3.3	▲ 4.1	▲ 9.6	2.5	39,972	▲ 24.7	120	▲ 16.1
4	4.9	4.7	6.2	11.1	22.3	0.6	17,690	47.5	182	▲ 12.2
5	1.8	5.4	6.1	7.0	20.5	13.8	14,261	16.8	119	▲ 25.3
6	4.1	3.3	4.1	▲ 9.9	2.0	4.3	23,421	▲ 31.8	188	▲ 1.2
7	13.9	4.5	4.7	1.0	0.4	1.2	34,156	2.0	163	0.3
8	▲ 0.9	0.1	0.5	2.9	15.6	14.9	24,997	7.0	120	▲ 46.2
9	2.0	1.7	1.9	0.5	▲ 5.2	3.1	37,867	22.8	213	33.9
10	▲ 4.3	3.7	3.8	▲ 13.4	4.5	▲ 5.0	36,683	▲ 24.1	－	－
出所	りゅうぎん総合研究所調べ				自販協	中古自販協	西日本建設業保証沖縄支店		国土交通省	

注）百貨店売上高は、2014年９月より調査先が一部変更となった。

注）新車販売台数の出所は沖縄県自動車販売協会、中古自動車販売台数は沖縄県中古自動車販売協会。

	新設住宅着工戸数		建　設受注額	セメント出荷数量	生コン出荷数量	鋼　材売上高	木　材売上高	観光施設入場者数	ゴルフ場入場者数	広告収入
暦年	戸	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
2013	16,618	30.7	11.3	7.3	13.1	15.2	10.3	9.2	3.5	0.4
2014	15,426	▲ 7.2	10.7	18.3	4.6	9.4	9.1	6.7	0.7	4.0
2015	16,136	4.6	22.7	3.4	▲ 1.2	▲ 11.0	▲ 5.0	6.2	4.1	▲ 1.2
2015 9	1,527	17.4	100.2	5.3	5.0	▲ 6.3	▲ 2.2	10.9	4.8	▲ 3.3
10	1,118	9.8	58.9	▲ 0.2	▲ 5.9	▲ 11.5	▲ 14.2	13.6	21.3	4.8
11	1,306	7.4	7.0	▲ 5.3	▲ 14.5	▲ 2.4	▲ 5.6	2.7	0.3	▲ 3.8
12	1,306	▲ 4.5	74.8	▲ 9.4	▲ 13.9	▲ 13.2	▲ 4.4	▲ 1.8	1.6	0.9
2016 1	1,366	15.7	125.1	▲ 16.4	▲ 20.4	▲ 21.1	▲ 8.4	2.6	▲ 11.1	▲ 0.2
2	1,000	▲ 25.3	11.7	▲ 1.8	▲ 13.8	▲ 3.7	▲ 3.9	4.1	▲ 3.9	6.4
3	1,062	8.4	20.8	▲ 10.8	▲ 26.4	▲ 24.4	▲ 6.2	▲ 3.9	▲ 3.5	▲ 1.5
4	1,409	20.2	▲ 1.5	▲ 8.8	▲ 17.3	▲ 11.8	▲ 5.5	0.1	▲ 3.8	2.5
5	1,085	▲ 13.5	5.2	▲ 0.7	▲ 3.6	▲ 14.5	0.6	6.3	0.5	2.3
6	1,535	▲ 16.0	▲ 36.4	▲ 0.3	▲ 10.1	▲ 24.6	▲ 5.2	8.2	▲ 6.3	1.0
7	1,432	5.1	8.4	▲ 13.4	▲ 25.6	▲ 13.7	▲ 15.9	8.5	15.5	▲ 1.9
8	1,082	▲ 38.7	29.0	▲ 11.4	▲ 17.7	▲ 8.6	▲ 12.2	5.0	▲ 1.4	▲ 3.8
9	1,714	12.2	5.8	▲ 17.3	▲ 21.7	▲ 13.5	▲ 13.3	0.2	▲ 4.5	1.2
10	－	－	▲2.0	▲ 12.4	▲ 9.7	▲ 6.2	1.5	P 2.7	▲ 6.0	－
出所	国土交通省		りゅうぎん総合研究所調べ							

	入域観光客数		入域観光客数のうち外国客		ホテル稼働率（実数）		ホテル売上高（前年比）		鉱工業生産指数（季調値）	
暦年	千人	前年比	千人	前年比	市内	ﾘｿﾞｰﾄ	市内	ﾘｿﾞｰﾄ	2010年=100	前年比
2013	6,413.7	9.9	550.8	46.2	75.3	73.4	2.3	4.6	102.5	6.3
2014	7,058.3	10.1	893.5	62.2	79.0	77.8	5.1	5.0	104.6	2.0
2015	7,763.0	10.0	1,501.2	68.0	81.8	78.9	4.5	7.2	100.4	▲ 4.0
2015 9	724.7	10.0	149.6	49.7	89.3	89.1	16.3	14.4	98.1	▲ 11.3
10	696.8	18.9	145.1	54.7	82.9	86.0	14.9	19.2	95.6	▲ 12.8
11	619.6	9.8	113.4	101.1	83.1	74.1	▲ 1.2	7.2	101.8	▲ 6.3
12	613.6	11.7	128.3	98.3	71.7	60.6	▲ 4.3	▲ 2.1	102.6	▲ 9.2
2016 1	581.6	9.7	114.9	69.2	79.1	71.4	0.6	▲ 0.1	88.6	▲ 13.9
2	622.5	13.0	149.9	72.9	89.4	82.3	9.3	5.5	88.7	▲ 16.2
3	709.2	7.6	137.9	74.6	81.2	77.0	0.6	2.6	106.5	1.0
4	681.5	7.3	162.2	24.2	80.2	78.8	12.3	7.7	98.1	▲ 6.9
5	684.6	12.0	206.5	54.5	74.2	73.5	▲ 3.6	▲ 1.9	84.5	▲ 9.0
6	714.4	17.1	215.9	44.7	79.2	80.2	8.4	10.5	93.1	▲ 7.0
7	805.8	12.9	217.3	33.3	84.6	85.9	9.1	3.3	96.7	▲ 9.4
8	926.9	16.2	232.0	50.0	88.3	90.3	4.3	6.4	92.0	▲ 8.3
9	793.0	9.4	203.4	36.0	89.2	90.8	▲ 3.2	0.8	93.3	▲ 1.6
10	767.9	10.2	194.7	34.2	P 82.8	85.6	P 5.0	6.2	－	－
出所	県文化観光スポーツ部　観光政策課				りゅうぎん総合研究所調べ				県企画部統計課	

注）ホテルは、2016年7月より調査先が26ホテルから25ホテルとなった。
注）2012年5月より外国客の入域観光客数を掲載した。
注）鉱工業生産指数の暦年値、前年比は原指数の増減率。　2013年11月より2010年＝100に改定された。

	企業倒産件数	負債総額		消費者物価指数	失業率（季調値）	就業者数	有効求人倍率（季調値）	新規求人数（県内）	通関輸出	通関輸入
暦年	件	百万円	前年比	前年比	%	前年比	倍	前年比	百万円	百万円
2013	79	38,418	257.5	0.3	5.8	2.4	0.53	17.0	83,423	309,989
2014	78	10,112	▲ 73.7	2.5	5.4	0.5	0.69	14.7	80,589	380,584
2015	68	10,387	2.7	0.6	5.2	2.9	0.84	12.1	42,785	267,346
2015 9	8	649	▲ 19.7	▲ 0.2	5.0	5.4	0.88	▲ 1.6	1,335	14,199
10	3	333	▲ 57.0	0.0	5.3	3.1	0.89	23.7	1,553	22,800
11	6	665	36.6	0.2	4.7	2.7	0.90	6.3	9,181	29,089
12	7	919	14.0	0.1	5.4	1.8	0.91	7.0	1,670	13,831
2016 1	5	375	0.0	▲ 0.1	4.8	3.6	0.90	10.6	1,079	27,789
2	5	282	▲ 80.6	0.5	4.3	5.6	0.91	22.8	1,189	16,699
3	5	2,050	354.5	0.4	4.5	3.6	0.92	11.6	4,536	22,168
4	5	596	861.3	0.3	5.3	0.0	0.94	2.3	1,817	9,279
5	3	122	▲ 61.0	▲ 0.2	5.1	1.2	0.98	15.7	3,740	12,197
6	4	110	▲ 79.9	▲ 0.1	5.0	0.7	1.01	16.9	3,841	20,926
7	0	0	▲ 100.0	▲ 0.3	4.5	0.5	1.04	▲ 0.1	996	11,607
8	4	143	▲ 95.1	▲ 0.3	3.5	1.4	1.00	12.1	1,166	19,293
9	2	240	▲ 63.0	▲ 0.2	3.6	2.3	0.96	14.4	1,153	7,114
10	2	270	▲ 18.9	0.3	3.9	2.7	1.00	▲ 8.4	2,528	8,372
出所	東京商工リサーチ沖縄支店			県企画部統計課			沖縄労働局		沖縄地区税関	

注）消費者物価指数は、2016年7月より2015年＝100に改定された。
注）失業率と有効求人倍率は、2015年12月以前の数値について新季節指数へ遡って改訂した。

沖縄県内の金融統計

	銀行券発行額	銀行券還収額	銀行券増減（▲還収超）	貸出金利（地銀3行）	手形交換高（金額は億円）				不渡実数（金額）	不渡発生率
年度	億円	億円	億円	%	千枚	前年比	金額	前年比	百万円	%
2013FY	3,137	4,260	▲ 1,120	2.065	267	▲ 2.3	4,420	2.2	505	0.114
2014FY	3,140	4,405	▲ 1,320	1.955	253	▲ 5.4	4,162	▲ 5.8	349	0.084
2015FY	3,247	4,470	▲ 1,225	1.822	245	▲ 3.1	4,129	▲ 0.8	331	0.080
2015 9	265	444	▲ 179	1.866	20	▲ 13.6	361	▲ 9.6	40	0.112
10	235	359	▲ 124	1.858	18	▲ 15.5	277	▲ 19.1	49	0.176
11	230	304	▲ 73	1.845	21	22.0	373	47.9	31	0.084
12	593	165	427	1.822	20	▲ 10.0	313	▲ 8.8	18	0.059
2016 1	110	587	▲ 477	1.807	18	▲ 3.0	286	▲ 0.7	17	0.061
2	253	352	▲ 99	1.794	22	13.3	348	8.0	29	0.085
3	306	415	▲ 109	1.758	21	▲ 10.4	371	▲ 9.6	79	0.213
4	293	253	39	1.749	17	▲ 17.6	297	▲ 21.2	10	0.034
5	161	479	▲ 317	1.723	22	15.7	388	27.2	27	0.069
6	201	329	▲ 127	1.696	21	▲ 13.9	346	▲ 16.8	5	0.015
7	222	356	▲ 133	1.683	18	▲ 17.0	270	▲ 27.5	13	0.049
8	257	402	▲ 144	1.669	22	9.9	397	19.6	1	0.001
9	182	404	▲ 221	1.658	19	▲ 5.8	306	▲ 15.2	26	0.084
10	−	−	−	−	18	▲ 0.1	286	3.1	2	0.008
出所	日本銀行那覇支店				那覇手形交換所					

注）銀行券増減は、端数調整により一致しない場合がある。
注）貸出金利は、暦年ベース。
注）不渡発生率は、不渡実数（金額）÷手形交換高（金額）×100

	地銀3行預金量（信託勘定含む末残）		地銀3行融資量（信託勘定含む末残）		県内金融機関の預貯金残高（郵便貯金は含まない）		沖縄振興開発金融公庫融資量（末残）		沖縄県信用保証協会債務残高（未残）	
年度	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比
2013FY	42,266	1.4	29,713	4.3	41,516	3.3	8,176	▲ 8.5	1,554	▲ 7.9
2014FY	44,575	5.5	31,332	5.5	42,849	3.2	8,152	▲ 0.3	1,391	▲ 8.8
2015FY	45,359	1.8	33,039	5.4	44,933	4.9	8,057	▲ 1.2	1,278	▲ 8.1
2015 9	45,243	3.6	31,637	4.9	45,923	5.2	7,801	▲ 3.2	1,310	▲ 8.6
10	45,108	5.2	31,373	4.7	45,655	5.7	7,834	▲ 2.4	1,308	▲ 8.6
11	45,602	4.4	31,688	5.4	45,856	5.5	7,837	▲ 1.9	1,302	▲ 7.2
12	45,717	4.7	32,188	5.9	45,874	5.2	7,827	▲ 1.4	1,292	▲ 8.5
2016 1	44,840	3.5	32,144	5.7	45,598	4.6	7,782	▲ 1.7	1,275	▲ 9.5
2	45,128	3.5	32,402	5.9	45,393	5.1	7,738	▲ 1.9	1,269	▲ 8.9
3	45,359	1.8	33,039	5.4	45,407	4.3	8,057	▲ 1.2	1,278	▲ 8.1
4	45,990	2.5	32,323	5.7	46,378	4.2	7,977	▲ 1.6	1,236	▲ 7.8
5	46,155	2.5	32,543	5.9	46,639	4.6	7,914	▲ 1.9	1,213	▲ 7.7
6	46,170	2.0	32,754	6.3	47,362	4.7	7,869	▲ 1.8	1,211	▲ 7.0
7	45,893	1.8	32,834	6.0	47,434	3.9	7,841	▲ 1.1	1,215	▲ 6.3
8	45,580	1.3	33,031	6.1	47,100	3.3	7,931	0.4	1,219	▲ 5.5
9	45,177	▲ 0.1	33,389	5.5	47,140	2.6	7,949	1.9	1,226	▲ 6.5
10	44,968	▲ 0.3	33,285	6.1	−	−	−	−	1,214	▲ 7.2
出所	沖縄県銀行協会				日本銀行那覇支店		沖縄振興開発金融公庫		沖縄県信用保証協会	

注)県内金融機関の預金残高は、14年６月分より県内に所在する国内銀行および信用金庫の集計値へ変更になったため遡及改訂した。
なお、県内金融機関の預金残高は実質預金（総預金から小切手・手形を差し引いたもの）の集計値で、年度の残高は年度中の平残。

りゅうぎん ポイントサービス

ながーい おつきあい りゅうぎん 琉球銀行

ポイント数に応じてサービスいろいろ！

とくとく特典

特典1 ATM時間外手数料が **無料!**（当行ATM利用時のみ）

特典2 当行本支店間の振込手数料が **無料!**（キャッシュカード使用時のみ）

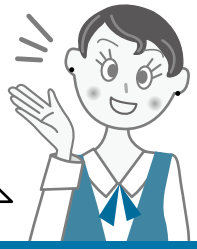
特典3 スーパー定期の金利を上乗せ!（※店頭表示金利+0.05%）

ポイントサービスとは!

日頃お世話になっているお客様に対し、毎月のお取引内容をポイント化し、その合計ポイントに応じて手数料割引または金利優遇等の特典が受けられるサービスのことをいいます。

シルバーコース50point以上　ゴールドコース100point以上　エクセレントコース200point以上

ポイントサービスのお申込みがまだの方は、店頭のポイントサービス申込み用紙にご記入のうえ、窓口または郵便にてお申込み下さい。



※商品についての詳しいお問い合せは、りゅうぎん窓口かフリーコールまで。

フリーコール 0120-19-8689

琉球銀行　ポイントサービス　検索

http：//www.ryugin.co.jp/

特集レポートバックナンバー

■平成27年

1月（No.543）　経営トップに聞く　特定医療法人葦の会
An Entrepreneur　有限会社水実
特集　沖縄県経済2014年の回顧と2015年の展望

2月（No.544）　経営トップに聞く　株式会社石垣エスエスグループ
An Entrepreneur　有限会社ペンギン食堂

3月（No.545）　経営トップに聞く　住宅情報センター株式会社
An Entrepreneur　株式会社ビザライ

4月（No.546）　経営トップに聞く　株式会社久米島の久米仙
An Entrepreneur　株式会社ポイントピュール

5月（No.547）　経営トップに聞く　学校法人みのり学園
An Entrepreneur　株式会社インターナショナリー・ローカル

6月（No.548）　経営トップに聞く　株式会社南都
An Entrepreneur　的エンタープライズ株式会社

7月（No.549）　経営トップに聞く　ジェフ沖縄株式会社
An Entrepreneur　株式会社あうん堂

8月（No.550）　経営トップに聞く　有限会社喜納住宅開発
An Entrepreneur　株式会社FSO

9月（No.551）　経営トップに聞く　社会医療法人友愛会
An Entrepreneur　有限会社日本アイル くどう動物病院

10月（No.552）　経営トップに聞く　株式会社ビッグワン
An Entrepreneur　株式会社アイセック・ジャパン

11月（No.553）　経営トップに聞く　株式会社佐久本工機
An Entrepreneur　株式会社食のかけはしカンパニー

12月（No.554）　経営トップに聞く　まさひろ酒造株式会社
An Entrepreneur　安里紅型工房

■平成28年

1月（No.555）　経営トップに聞く　社会医療法人仁愛会
An Entrepreneur　有限会社島袋瓦工場
特集　沖縄県経済2015年の回顧と2016年の展望

2月（No.556）　経営トップに聞く　株式会社ジャンボツアーズ
An Entrepreneur　あーびゃーんもーゆ琉球月桃

3月（No.557）　経営トップに聞く　株式会社前田鶏卵
An Entrepreneur　株式会社グランディール
特別寄稿　沖縄観光の長期展望

4月（No.558）　経営トップに聞く　大晋建設株式会社
An Entrepreneur　株式会社エスペレ
特別寄稿　那覇空港ハブにおけるアジア諸国との貿易動向（2015年）

5月（No.559）　経営トップに聞く　株式会社徳里産業
An Entrepreneur　有限会社石川種麹店

6月（No.560）　経営トップに聞く　医療法人博寿会
An Entrepreneur　合同会社キンアグー

7月（No.561）　経営トップに聞く　株式会社okicom
An Entrepreneur　株式会社リュウクス

8月（No.562）　経営トップに聞く　株式会社プレンティーホールディングス
An Entrepreneur　株式会社バイオジェット

9月（No.563）　経営トップに聞く　株式会社森山写真商会
An Entrepreneur　琉球インタラクティブ株式会社

10月（No.564）　経営トップに聞く　株式会社丸大
An Entrepreneur　みかん・おれんじグループ

11月（No.565）　経営トップに聞く　デルタ電気工業株式会社
An Entrepreneur　株式会社ABCメディカルサポート
特集　宮古ロックフェスティバル2016の経済効果

沖縄のIT総合サービス企業

株式会社リウコム

http://www.ryucom.co.jp

代表取締役社長　石　川　眞　一

■本　　社
〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1丁目7番1号 琉球リース総合ビル11階
TEL.098-867-2584(代)　FAX.098-867-2583

■浦添データセンター
〒901-2121 沖縄県浦添市内間4丁目1番1号 琉球銀行浦添ビル6階
TEL.098-876-3121(代)　FAX.098-876-7065

りゅうぎん調査　No.566　平成28年 12月5日発行

発行所：株式会社りゅうぎん総合研究所
〒900-0025　那覇市壺川1丁目1番地9
りゅうぎん健保会館3階
TEL 835-4650　FAX 833-3732
印　刷：沖縄高速印刷株式会社